婦人養生號

本日出來

婦女界 六月號

眞の愛を意味するか……鳩山春子
▲男女交際に於ける純愛、愛の要求する種々の資格に就いてのお話。

小兒の病氣と母の身體……太田博士

養生保健の社會的觀察……本田増次郎

薄倖の詩人夜雨氏夫人の自叙傳「筑波の西」より
▲筑波を越へて、西すれば私の悲しみが」と遂に癈人の妻となり、女和にも似た犧牲の生活。

婦人に必要な看護學の心得……林ふく子

最も特色ある廿有餘の病院案内（轉ばぬ先の杖。各病院の特色院長其他の診察日費用等）

重病難病 傳染病 悩んだ經驗

▲珍しいワイルス病に悩んだ經驗…
▲貧困と心勞の爲に長引た盲腸炎… 苦學して身心を過勞し、貧困の爲に榮養不良に陷つた苦心談。
▲流産後注射の間違で危かつた私… 自宅で長時間の大手術を受け、醫師が過つて酒精を注射した話
▲恐しい斷末魔の夫と長男の虎疫… 病魔は夫の全身に漲り、紫色の斑點は背に湧き腹に現れた慘話
▲處女の身で變つた婦人病に悩む… 月經が年に二三回しかなかつた爲に、恥かしい治療を受けた話

入院及大手術の經驗

▲惡性の膽石病で大手術を受けて… 九州大學病院で手術を受けて全快
▲結核性關節炎で入院手術の經驗… 大腿部に一錢銅貨大の腫が大病の前兆で全部五ヶ所の手術を
▲天然痘で乳兒を殘し入院の慘話… 美しく生れた愛兒が貧窮の最中で天然痘に擢り大に悩んだ經驗

無病息災の健康法……

▲人並はづれて働く私の健康實話… 下級官吏の妻が特に郊外生活をなし、早起と勞働とをする話
▲無病息災の平和な田園生活の私… 先づ第一に家内の平和、次に趣味からする勞働で健康に成る話
▲誰にも直ぐ出來る私共の健康法… 大勢の家内を有する主婦には特別の健康法は禁物との有益談。

双手を失ひて世界的義手を發明す…… 當の三井鑛業學校教諭川島氏が災難で双手を失ひ大發明のお話

老人若返り法はお稽古が第一

最も寄る年波の皺を伸す方法と藥

特色ある工夫された流行の束髪（五人の婦人記者が各々結び、各々記す。）

▲初夏のお化粧と着付…遠藤波津子

主婦 ▲凉しげな夏繻袢の刺繍（すつきりとした如何にも良い圖案の刺繍）

讀物 ▲季節向實驗總菜料理 木村利根子

▲抒情小說 愛の焔……柚木久米正雄　▲家庭小說 片かげり……大倉桃郎

▲世界名作物語 此悲慘……　▲繪物語 治承の春……長谷川時雨

▲長篇小說 思ひ妻（今や描寫は最高調好評白熱）小栗風葉

歌舞伎座六月狂言に「思ひ妻」上場詳細は本誌

本號四十錢 半年（六冊）二圓六十錢 一年分特別號共五圓 （定價五十錢稅二錢）

一家經濟號 東京牛込 婦女界社（振替二〇一八三）

法學博士 福田徳三著 國民經濟講話 人名件名索引 出來

四六版天金純白紵披綜 フレクシブル極上美裝
實費九十錢 送料十二錢

進歩した讀書家は必らず索引を鄭重する。索引の著書に於ける意義は辭典と擇ぶところがない。殊に讀後必要ある毎に、書中の事項人名等を檢出して其の活用せんとするに當つて其の利便計るべからざるものがある。索引の必要は著者福田博士の夙くより唱道し來られたるところ、今「國民經濟講話」の完成を見るに當り、特に帝國圖書館副館長村島文學士に囑して精細を極めた人名件名索引を作られた。茲に印刷製本が成つて頒布するもの即ちそれである。製作實費を以て頒布せんとする。「改訂增補國民經濟講話」の讀者は勿論、舊版分冊「講話」を藏せらるる諸賢も是非「索引」を併せ備へて研究に便せられんことを切望する。（本「索引」は改訂增補版にもとづいて作られたものであるが、同時に舊版頁をも併せ掲げてあるから其の利便は舊版讀者に對しても些の渝りは無い。）

發賣 實費

法學博士 福田徳三著
改訂增補 國民經濟講話
◎總論 ◎勞働經濟講話 ◎資本經濟講話 完成合刷

［用紙］四六版特漉辭典用紙 ［裝幀］背革紵披綜高雅堅牢 ［紙數］天金一千五百ページ ［活字］本文全部ポイント組 ［挿畫］精巧地圖。古文書複製石版。世界經濟學界列星肖像精巧玻璃版五十葉挿入

◎定價金拾貳圓 送料東京市内六錢、内地十八錢、臺灣朝鮮滿洲支那五十五錢

東京京橋桶町 大阪三休橋南 ダイトウカク 株式會社 大鐙閣 發行 振替（東京三三六八 大阪三三一三）電話（京橋一二三 南一八〇三番）

特許 カラス紙 京城府大和町 池田商店 特約代理店募集

寫眞機械器具附屬品一式 上田寫眞機店出張店 平壤本町 電話二貳一番

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月前金……
廣告料 五號活字一行……
發行所 京城府 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番
印刷人 大原利武 發行兼編輯人 小川三之介

最新式機械模樣附 エキストラー萬年筆特價提供

▲（エキストラー二十二號）押出式又はムアー式と云ふペン先出入は操出式と殆ど同樣エボナイト軸正十四金付ペン付 市場價格金五六圓ノモノ現圖通り 大特價 金貳圓九拾五錢

市場價格金七八圓ノモノ正十八金製裝飾金輪二個付 大特價 金參圓八拾五錢

▲エキストラー十六號 安全製造インク止式二重甲金正十四金ペン付エボナイト軸鞘尻象牙印材付（軸徑二分八厘丸）市價價格金五圓内外のもの現圖の通り 大特價 金貳圓五拾錢

押出ムアー式○鉤毒自動吸入式○操出式○月狀形吸入式安全製造インク止式○其他金銀飾付等あり、大特價五拾錢以上五圓迄

目錄進呈 參拾餘種類圖入目錄書引特價表販賣規定等御申込次第無代送呈す

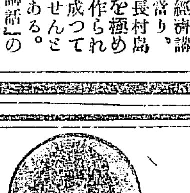
弊所責任
一、本品は御買上の上貴意に適せざる時は返品又は交換若しくは代金返金致します
二、本品の廣告と現品とに相違の節は如何なる制裁も甘受す
三、弊當販賣のエキストラー萬年筆は使用中故障若くは自然破損を生じたる時は無料修理提供す

天下の人氣エキストラー萬年筆に集中 品質本位薄利多賣主義で頒布するので萬年筆の人氣を一時に集中したるこの頒布法は全く義俠的なと云ふ一致する世評である殊にエキストラー萬年筆は使用具合の能きこと内外品中優に一頭地を抜けるものである（御注文は送料弊所負擔す○代金引替は送料實費につき一本拾錢増（クリップ無代進呈す）

（御注文若くは御紹介の節は本紙を見し旨御書添を願ふ）

エキストラ萬年筆本舗 東京市小石川區原町 振替東京三八〇一〇番

明盛進堂製作所



空前の評判！素的に面白い！

人情倶樂部 六月號

賣り切れにならぬうち早くご覽下さい

○評判の人情身上話にては「墮落の罪を犯したお編さん」の懺悔物語。斷腸の思ひ出の面白い懸賞付の家庭小說
○その他新小說、江戸情話、奇怪小說、探偵小說、捕物帳など大家の傑作揃ひ 美人艶話、花柳小話、浪漫漫文、滑稽小說は大人氣

定價金六拾錢（送料六錢）賣捌全國書店（東京芝區 人情倶樂部社發行）

周易家相 京城明治町二丁目 岡村介石

少女畫報

姫百合の花よりも美しい六月號

面白い小說……
○冒險 白死魔境……妻島林風
○探偵小說 青い蛇……森下雨村
○少女小說 しのぶ死……山崎光
○花物語 合歡の花……吉屋信子

樂しい讀物……
▲新エ夫の女學生の髮……婦人記者
▲救ひの樹 ギヤバルロ……金子洋文
▲活動物語 輝く希望……牛込三郎
▲童謠 幸福と不平……西谷虹兒
果しなかつた遠足會の思ひ出
◇音樂家の逸話…ワグネル…法月歌客
◇五十年後の女學校……頓兵衛
◇懸賞少女ロマンス當選發表……
實話 永遠の誓ひ……松山しのぶ

童話と詩歌
童謠 蝋燭にたつた少女……中島孤島
童話 お糸さん小夜……濱田廣介
童話 白い星……野次郎
詩 諸星の花園……加藤まさを
物語 六月の月……竹久夢二
少女詩 ……
歌物語 吹雪の花……北村壽夫

懸賞 特別大懸賞募集 編輯局に起つた大事件

定價卅五錢郵稅二錢半年分貳圓七十錢 東京京橋區……東京社

平壤大和町 宮崎自轉車商會 電話四四番
各種自轉車 鬼ヶ島タイヤ特約販賣 並ニ度量衡器修繕

死線を越えて

賀川豊彦著 ◇四六版天金函入美裝◇ 定價金參圓●送料十八錢

六拾一版發賣

明治大正に亙つて本書ほど多大の感激を與へた小說はあるまい。東京の某小學校長は本書によつて賀川氏の爲人を崇拜し、爲めに全財產を抛つて敎育部を攝ひ、給く知己に殉ちて愛の敎育。熱情の感化を本書より世に求め、又水戸の一青年は著者の博大の愛に感銘し、慈母を離れて遠く神戸に赴き、賀川氏の義弟となりて、一身を社會改造の爲めに投げ出し、文壇の雄片上伸氏は同じく本書によつて賀川氏の感激的生活を知悉し、その敬虔の態度、その熱烈なる人道的貢獻に思はず熱淚を垂れた。本書の感激は此等二三に止まらず都鄙の青年男女が相率ゐて著者の崇高なる人格を愛慕し、その赤熱の活動振りを仰望するは、本書が出版六箇月ならずして六拾版を藍したる實證によりて批判さるべきである。

東京芝區櫻田久保町 改造社 振替東京八四〇二番

嵐の前

中澤臨川著 ◇小說「嵐の前」は臨川氏が其れを主人公として描きたる思想小說にして好評嘖々既に七版を重ぬ ◇定價金貳圓●送料十二錢

東京帝大 英文學研究

東京帝國大學英文科第二輯（大正九年版）最新刊

昨年第一輯を刊行して我が學術界に英文學の眞摯なる研究を紹介したる本誌の第二輯（大正九年版）は愈々出來發賣を開始せり。内容に關しては敢て此所に多言を要せず、第一輯に對する各方面の批評は能に其眞價を詳細に說明し得て餘りあり。

第二輯執筆者 Henry Van Dyke ●松村武雄氏●佐藤清氏●渡邊半二郎氏 E. E. Speight ●市川三喜氏●高根泰氏●齋藤勇氏

第一輯 定價金壹圓 第二輯 定價金壹圓

東京麴町區富士見町 研究社

英語發音練習カード

東京高等師範學校教授 岡倉由三郎先生新考案

類例なき最新考案 口形圖解 實物應用に等しき 高級印刷

正確なる發音を學ぶは英語上達の第一條件!!目下全國各學校より續々採用せられつゝあり

内外何れの國語も、其研究の基礎はこれを發音法の練習に置かねばなりません。發音法の練習は天然の發音機たる唇舌口腔の練習と合せて正しい而も簡明なる圖解の助けを借りて口其他の部の發音方式の大要を知る事がこれほど……生の會得を易からしめるかは言ふ迄もありません。此の……ドは以上の理由で、歐米の學者の研究にかゝる出版物を……參考として作製した物で從來我國には類の無い破天荒の新しい試みであると信じます。用紙は舶來ポストカード百……キロが使用して印刷術の最高極度を發揮してあります。

中學生 六月號

一年坊主時代 中等學校めぐり
郵便切手 闘牛手 人
友の讐を剌した閻魔帳の人 學生百馬鹿

ふたりの臆病者 友が狂ふまで 討たれに來た仇

教員室の便り 野球ゴシップ

女學生 六月號

□倫敦濠洲間冒險飛行記
□北支那で見た六死刑囚

▽日傘（童謠）……三木露風
▽ハアモニカ（小曲）……川路柳虹
▽つゆ晴れ（對話）……石丸喜世子
▽私の家庭と私のお友達……みなさん
▽マイナスの千枝子（懸選）……池部鈞
▽名歌手となる迄（懸案）……河井醉子
▽「女學生」新讀本……記者

□少女物語 澄子の子守唄……
□少女小說 悲しき宗藝人……
□高女スケッチ 隨分な先生……
□少女小說 入江を越えて……
□少女小說 不思議な卵貨……

□女學校へ入らぬ方へ
□亞拉比亞夜話繪卷
□私の級第一の表情家

◎中學生叢書第三篇出來 定價五拾五錢

滑稽小說集 笑ひ蟲 岡村自樂著

新刊 お腹新道に住む蟲、名づけて笑ひ蟲といふ。時に陽氣の加減でもつむづと蠢き出すや、忽ち諸君の顔面筋を伸縮させ、破顏一笑、「あははは」の聲となります。此の集に成れる十五篇は天下大茶目の面白たる抱腹・絶倒の蟲が、これを讀む者わら笑ひ蟲の如く散歩を始める。

定價卅五錢 東京麴町區富士見町 研究社 發行

軍備縮小案形勢

【紐育十八日發電】當地の主なる新聞紙は上院海軍委員長ボイデキスター氏其他の共和黨領袖が突然意外にもボラー氏修正に賛成するに至りしを以てボラー氏は軍備縮小案に勝利を得べく各領袖連も一般に軍備縮小案の採擇を豫想し居れりと報じ居れるも是等新聞の宣傳は信ずべからず

最高會議米國參加

【巴里特電】聯合國最高會議は二十日若くは二十一日よりブーロニユに於て開會するに決せり同會議には英國首相ロイドジョージ氏外相カーゾン卿佛國首相ブリアン氏外務次官ブルトロー氏伊太利外相スフオルザ伯、日本林石井兩大使米國よりは駐英大使ハーフエー氏出席する筈にて相當議論あるべく又ヤップ問題も上議せらるべき形勢なりと信ぜらる(東京電報)

最高會議代表要求

【巴里十八日發電】駐佛英國代理代使は十八日夜日米伊三國に對し近く開催さるべき最高會議に代表者の參列を正式に要求す

ノックス案を決議

【紐育十八日發電】下院外交委員長ポーター氏は十八日大統領ハーヂング氏とノックス對獨平和決議案に關し決議したり而して敵國財産の處分に關し或る種の修正を必要とすることは明白となれり外國諸政府は米國軍隊の獨逸占領地帶に引續き駐屯を希望し居るも國務省は此の必要なしと信じ居れり蓋し國務省は米國軍の駐屯は獨逸に餘計なる負擔を課し獨逸の生産力恢復を遲延せしむべしと認め居ればなり

米國シレシヤ問題參與

【倫敦二十日發電】米國が歐洲の政治界に同情して上部シレシア問題解決に參與する事は駐英米國大使ハーヴェー氏によりて聲明されたり同氏は『余は次回の最高會議に參加するつもりなり』と宣言せり

移民制限案署名

【華盛頓十八日發電】移民制限案は大統領ハーヂン氏より調印されたり大統領は協議の後宣言して曰く『予は下院が早速講和決議案を通過せん事を求む』と

邦人住宅購買權

【桑港十九日發電】加州上院議員インマン氏は聲明して曰く『日本人が桑港市內に於て住宅を購買すべき權利ありや否やに關し州檢事總長及び排日同盟を經由して試訴を起すつもりなり』と こは氏が最近日本人が住宅地區に於て家屋を購入せるに反對せんため開催されたる桑港都市民大會の委員會座長として爲せる演說なり

獨支協約の調印

【ロイテル電報】獨支協約は十二日顏議長とボルヒ間に調印を終れりと

極東共和國援助

【浦鹽電報】露國勞農政府は極東共和國に紙幣三十億留金貨三十億留の財政的援助を爲すべし

莫斯科動亂起る

【莫斯科電報】莫斯科市に動亂勃發し全市に[illegible]

三督軍反對申

江蘇安徽江西各督軍は天津會議に反對し最近强硬を組織し次の申合せをなしたり
一、王士珍以外と巡閱使を任命する時は三省一致反對す
二、今後三省區域內に他の巡閱使の編入せらるゝ反對す
三、三省內に有事の際は攻守同盟に依り相扶く

條約調印全權任命

【北京十八日發電】[illegible]

日滿飛行條件提示

【北京二十日發電】東京長春間飛行に關し吉田代理公使は左記六箇條を外交部に通告せり
一、演習飛行さし二百卅馬力サルムソン四臺
二、五月廿五日東京出發
三、操縱將校は秀島中尉以下七名
四、著陸地は長春、奉天、大連
五、支那領飛行は一週間但し事情により延期する事を得
六、大連より邦船に積みて歸國す

東支線借款問題

【奉天二十日發電】東支鐵道借款問題に關して目下奉天に開會中の日支連絡會議に出席し居れる中川鐵道省運輸局長は曰く予の東京出發前鐵道省にては長尾半平氏の歸朝を機とし松平吉澤兩局長菅沼軍務局長と東支鐵道改善對策につき協議する所あり同鐵道に對し日米兩國よりは既に八百萬圓を支出せるも消費し盡され昨年スチーブンス氏が歸國せるも右借款に應ずる事を交渉せん目的なりと稱せられたるが米國は之に應ぜざるべく英佛も亦到底之に應ぜざる事とて唯日本を頼るの外なかるべきが鐵道省としては之に應ずる可能性は有し居るも其の金額まだ決定せず 但し日本が同鐵道の借款に應ずればとて日本が同鐵道を管理するものには非ず此點誤解なきを望む云々

東支鐵借款引受

東支鐵道廳より日本に提議し來れる東支鐵道救濟借款の申込に對しては廿日の閣議に於て愈々之に應ずると廟議決定せり日本の應じ得る借款額は約二千萬圓なるが當面の借款額は約七百萬圓なりと謂聞す右は根本の決定方針にして借款條件及細目に關しては鐵道省滿鐵等の協議に依り決せらるゝ筈なり(東京特電)

滿鮮重要會議 三大決定事項 更に閣議外調にて決せむ

十六日より首相官邸に開會の植民地會議に於ては西伯利撤兵、滿鮮の國境防備、不逞鮮人取締山東還附對支借款の前後處分東支鐵道の救濟問題更に他國との間に協議を要すべき事項等なるが未だ其の決定を見るに至らざるも西伯利撤兵滿鮮の國境防備並に不逞鮮人取締山東還附の三問題に就ては大體左の如く方針を決定し近く開かるべき外交調査會に附議し直に其の實行に着手すべしと

一、西伯利撤兵問題に就ては政府に於ても本年中に其の實行をなすことに大方針を決定し今回の植民地會議に附議せるが同會議も政府案を承認したるを以て卽ち齊多政府に對して同政府が極東三州の秩序を維持し共産主義を實行せず邦人の西伯利に於ける經濟的發展に關する諸事項を承認する[illegible]海州は勿論[illegible]方面に於け[illegible]派遣軍全[illegible]べしとの通告[illegible]所が之を承認し[illegible]與ふるに於て[illegible]始すべきこと[illegible]く齊多政府に[illegible]は開始すべく[illegible]州に駐屯し[illegible]題の爲め派遣されたるものにて全然沿海州方面の駐兵とは其の性質を異にして居るものなるが故に尼港方面は今回の撤兵問題とは切離して尼港問題の解決せらるゝ迄依然駐兵すべきものなり

二、滿鮮國境防備並に不逞鮮人の取締問題は西伯利撤兵と關聯して當然起るべき問題にして今回の會議に於ては我が外務省と朝鮮總督府との間に協議を重ねた結果、國境の防備、不逞鮮人の取締に就ては特に支那政府との間に或種の條件を附して其の了解を求め、現在に於ける領事警察權の範圍を擴大して國境の防備を圖ると同時に不逞鮮人の取締を勵行することゝ爲し又別に內鮮は勿論滿洲在住の鮮人保護に對しては適當なる機關を設け低利資金の融通を圖るを始めとして專ら鮮人の經濟的發展の道を講じ文化政策を以て困窮鮮人の不逞化を防止することに決定し是が實行に關する具體的施設は更に外務、大藏兩省朝鮮總督府の間に協議決定することゝなれり

三、山東還附問題は從來我が政府が屢支那政府に對して還附交渉を提議したるも支那政府が之に應ぜざる爲に今尙ほ其の解決を爲し得ざる狀況にあるが我政府としては何時迄も山東を不定狀態に置き日支國交に累することは實に忍ぶべからざる所なれば今回の植民地會議に於て特に協議したる決果既報の如く單に青島に一聯隊を留むるの外全部撤兵を爲すことに決し之を條件として支那政府に還附交渉を開始し同國政府が幸ひに之に應ずるに於ては直に撤兵すべきことに決定したりと云ふ(東京特電)

滿鮮會議 廿五日頃終了

滿鮮會議は開會以來順調に進行して二十日を以て一段落を告げ尚ほ細目に就いて事務の打合を爲し二十五日頃終了すべし(東京電報)

間島事件 眞理調査

昨年日本が爲したる間島討伐の狀況は果して加奈陀宣教師の報告の如くなるや否や實地調査の爲め大連英國領事は本國政府の命に依り十九日夜當地に來り支那街官廳に數日間滯在して前後の件に關し種々調査を爲したる由なればフート、及ハカー二氏の報告は事實の眞相を誤りたる點多く凡て捏造の事實のみなれば之が事實の眞相を判明するに至るなるを以て我が官憲は大に喜び居れり(間島特電)

重要外交協議會 西伯利對策決定

外務省は十九日午後一時より外相官邸に於て會議を開き齋藤朝鮮總督、水野同政務總監、山縣關東廳長官小幡駐支公使、赤塚奉天總領事並びに內田外相其他出席連日の軍事外交會議に附議せらるべき案件に對する外務省側の大體方針につき意見の交換を遂げたるが其の內容は秘密に附せられあるも確聞する所によれば同會議は頗る重要なる意味を有し軍事外交會議の分科會とも云ふべきものにして當日の重要問題としては云ふ迄もなく山東問題、間島撤兵善後策、西伯利問題等上議せられ東支鐵道問題も話題に上されたる模樣にして西伯利問題に關しては撤兵問題及び通商開始問題等二樣にも三樣にも分かれ居れるが撤兵問題に對しては未だ陸軍省側と外務省側との意見全く一致を見るに至らず尙更に双方攻究を要する譯なるが外務省は飽迄も撤兵を固執し同時に齊多政府に對して通商開始の交渉を開く事に方針決定したり(東京電報)

山東解決期奈何

山東還附問題は我が政府よりの提議に支那が應ぜざるため依然行惱み狀態にあれば當分其解決を望み得ざるのみならず支那が飽迄山東直接還附を固執して我が交渉に應ぜざるはベルサイユ條約不調印より來りたる當然の行きがかりにして元來北京政府は必ずしも直接還附を固執せんとするものにあらざるも與論が我が國との交渉に反對し國際聯盟と米國との支持を期待し居り政府も亦與論の支配を餘儀なくされ居れり然るに國際聯盟も米國の態度も容易に支那の希望を達する所とならず之がため與論も當初の意氣込なく國內有力者間には日本に山東還附の誠意あれば先づ其の守備隊を撤退し何等の野心なき事を示すべしとの意見が漸く盛となり來れる模樣なり我が政府に於ても山東撤兵の必要なる事を認め支那が山東の治安を維持するに足る巡警隊を組織するに於ては何時にても撤兵する事は日本の屢聲明せる所なるに拘らず北京政府は何等其の準備に着手せざる有樣なるが若し我が國に於て飽迄も山東の治安を顧念し巡警隊の完成を待つに於ては何れの日に至りて山東問題の解決を見得べきか疑はしく前途計り知るべからざるものあり(東京電報)

滿鮮國境の警備 殖民地會議に於て對議中

滿鮮の國境防備不逞鮮人取締等の事項は目下開催中である殖民地會議の問題となり既に齋藤朝鮮總督からも不逞鮮人取締に關する意見が陳述され近く具體的の協議に入る筈である要するに總督府側の意嚮は不逞鮮人の取締問題は朝鮮統治上にかける最も重要なる問題であつて殊に昨年は間島事件の如き不祥事が發生したのに鑑み當局に於ても鋭意其の取締を勵行したる結果未だ絕對安定に歸したりとは斷定することは出來ないが昨年の當時に比すれば內鮮の事態は大に改善せられて居る[illegible]來不逞鮮人の團體は獨り朝鮮內のみに止まらず吉林省を中心として 滿洲各地に 其の集團あり又西伯利上海等は勿論日本內地にも其の別動隊と目すべきものがあつて是等が互に聯絡を保ち乘ずべき機會を狙つて居るのであるから如何に朝鮮內地の取締を勵行するも各地に放任せる不逞の集團を剿滅しない限りは其の安全を期し得ないと云ふのであつて今回の會議では主として統一的の取締方法を講究すべきものであるが如何に其の統一を謀らうとするも上海、西伯利地方に對しては今日以上其の取締りをなすべき途がないから結局其の範圍は 滿鮮兩地域 內に止まるべきものであつて之が取締上の聯絡統一を圖らうとするものである(東京特電)

總督參內

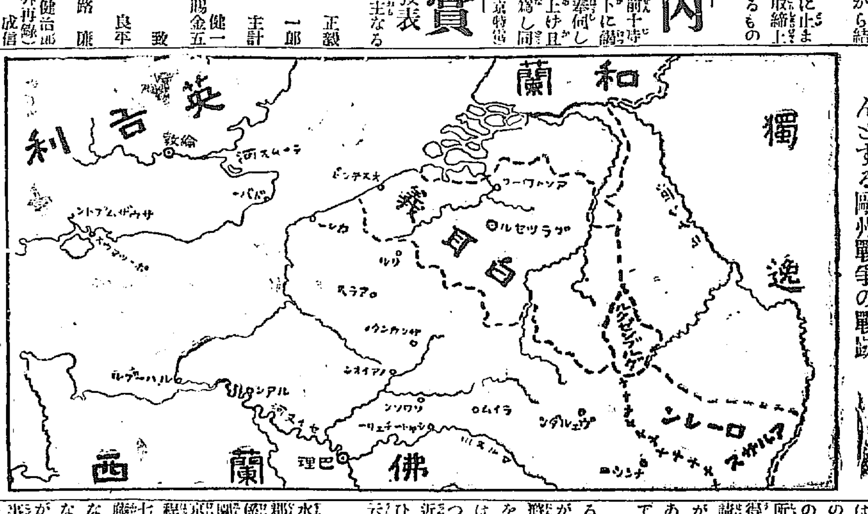
齋藤朝鮮總督は二十日午前十時三十分宮中に參內皇后陛下に謁見仰せ付けられ御機嫌を奉伺し李王妃殿下の御傳言を申上げ且つ種々御土産品の獻上を爲し同十一時四十分退出せり(東京特電)

文官行賞 廿日發表

二十日發表の文官行賞中主なる者左の如し(東京特電)

故伯爵 寺內正毅
一時賜金四千圓
故子爵 本野一郎
一時賜金三千圓
勝田主計
授旭日大綬章
大島健一
授旭日桐花大綬章一時賜金五千三百圓
松室致
一時賜金二千三百圓
岡田良平
授旭日大綬章
仲小路廉
授勳一等瑞寶章
田健治郎
授旭日大綬章(以上號外再錄)
下山成信
樞密院顧問官 石黒忠悳
同 有地品之允
同 福岡孝悌
同 河瀬眞孝
同
賜金杯一個(各通)
有松英義
授勳一等瑞寶章賜金杯一個
松方正義
賜金杯一個
印刷局長 池田敬八
授勳三等瑞寶章一時賜金一千五百圓
兵庫縣知事 有吉忠一
授旭日重光章一時賜金二千四百圓
大分縣知事 新妻駒五郎
授勳二等瑞寶章一時賜金千八百圓
岐阜縣知事 鹿子木小五郎
授旭日重光章一時賜金二千圓
警察講習所長兼內務監察官 松井茂
授勳一等瑞寶章一時賜金二千圓
警視總監 岡喜七郎
授勳一等瑞寶章一時賜金二千四百圓
山口縣知事 中川望
授旭日中綬章一時賜金一千五百圓
福岡縣知事 安河內麻吉
授勳二等瑞寶章一時賜金一千五百圓
山梨縣知事 長野幹
授旭日中綬章一時賜金一千二百圓
京都府知事 馬淵鋭太郎
授旭日重光章
神奈川縣知事 井上孝哉
新潟縣知事 太田政弘
栃木縣知事 平塚廣義
授旭日中綬章(各通)
廣島縣知事 若林賚藏
授勳一等瑞寶章
茨城縣知事 力石雄一郎
授旭日中綬章
長野縣知事 赤星典太
東京府知事 阿部浩
北海道長官 笠井信一
長崎縣知事 渡邊勝三郎
埼玉縣知事 堀內秀太郎
千葉縣知事 折原巳一郎
一時賜金一千圓(各通)
群馬縣知事 大芝惣吉
一時賜金八百圓
青森縣知事 道岡秀彦
一時賜金五百圓
徳島縣知事 大津麟平
一時賜金一千一百圓
山形縣知事 依田銈次郎
香川縣知事 佐竹義文
高知縣知事 阿部[illegible]彦
一時賜金九百圓(各通)
大阪府知事 池松時和
一時賜金四百圓
愛媛縣知事 馬渡俊雄
一時賜金七百圓
前[illegible]縣知事 [illegible]屋貞三郎
一時賜金六百圓
三重縣知事 山脇春樹
熊本縣知事 川口彦治
一時賜金五百圓
佐賀縣知事 澤田牛麿
一時賜金三百圓
沖繩縣知事 川越壯介
授旭日小綬章一時賜金一千圓

東宮殿下が近く御見學遊ばされんとする歐州戰爭の戰跡



內閣定例會議

定例閣議は二十日午前十時首相官邸に開會原首相以下各大臣出席中陸相缺席出席內田外相より最近外交經過を報告し以て內外重要政務に關し協議し正午首相外相は宮中に於ける賜宴に列席し午後二時より各大臣一同滿鮮會議に列席せり閣議決定事項中關係の分左の如し(東京電報)
一、朝鮮總督府中央試驗所官制中改正の件
一、同稅關官制中改正の件
一、同職員共濟組合に關する件

地方長官更迭

地方長官更迭の銓衡終り近く發表を見る可きが阿部東京香川岡山鹿子木岐阜新妻大分渡邊長崎其他の異動を見るべく又內務部長警察部長級にも波及す可し(東京電報)

下村長官辭職

臺灣民政長官下村宏氏は今回辭表を提出したるが後任決定と共に近く發表の筈なり(東京電報)

天氣豫報

中江鎭にて二十粍以上の降雨ありたり二十二日京城は曇天にして小雨あるべし

中旬貿易

五月中旬貿易左の如し(東京電報)
△橫濱輸出 一千六十五萬圓
輸入 一千四百七十二萬圓
入超 四百七萬圓
△大阪輸出 九百二十五萬一千圓
輸入 三百九十一萬二千圓
出超 五百三十四萬一千圓

朝鮮煙草專賣 交附金 廿三日府令發布

朝鮮煙草專賣令第四十七條及同第四十八條の交附金に關する府令左の通り定められ二十三日官報を以て公布せらるべし
第一條 朝鮮煙草專賣令第四十七條及同第四十八條の交付金を請求せんとする者は大正十年八月三十一日迄に第一號樣式の請求書に印鑑證明書を添へ所管專賣支局を經て專賣局長に提出すべし
第二條 朝鮮煙草專賣令第四十七條第二項の規定に依り交付金の交付を受けむとする者は前條の請求[illegible]に其の建物及其の敷地が自己の所有なることを證明するに足る書面を添付すべし
第三條 交付金額は專賣局長之を決定す
第四條 專賣局長交付金額を決定したるときは第二號樣式の交付通知書を發すべし
附則 本令は煙草專賣令施行の日より之を施行す

社告

眞言宗管長 和田大僧正講演會
一、演題 宗教眼より觀たる朝鮮
一、日時 二十二日午後七時半
一、場所 京城公會堂に於て
主催 京城日報社

通信規則の要 遞信局山本監理課長談

請願 內地では請願通信規則なるものがあつて郵便局の新設、電信電話又は自働電話等の設置を要望するものある場合其創設費並に維持費等を政府へ寄附するこ云ふ條件の下に 一般人民の 請願を許すべき道が開けてゐるが朝鮮では全然此規則がない每年遞信局の豫算額が豐富であり且つ地方の人々が希望するだけの郵便局所又は電信電話等の設置を爲し得る餘裕があるならば斯うした請願制度を設けるの必要はないが何しろ緊縮された豫算なのであるから地方人士の要望を容れて行くことしたら遞信局は 忽ち干乾し にならざるを得ない、從つて地方の人々が之等の創設に要する費用を負擔するこ云ふ條件の下に其希望を容るゝ所の道を開くこ云ふ事は寧ろ內地より以上の急務であつて目下夫々研究中であるから近く此制度の設置を見希望に添ひ得るの日が來るかも知れない云々

水利灌漑事業

水原郡安龍、龍仁郡一部に跨る水利灌漑事業は關係大地主たる東拓、東山農場、國武農場等の主唱により客年來京畿道に於て實施設計中の所此程完成を見るに至れるを以て十七日水原郡廳に委員會を開催し藤澤郡守及道廳員等より夫々詳細なる說明ありたる結果大に有利なるものなるを認め滿場一致之が事業の進行を速かならしむる事及進行の方法に就ては郡守に一任する事に決定散會せり因に事業內容左の如し
(一)蒙利、面積八一九町步 (二)事業目的、開畑地目變換用水補給 (三)計畫大要 水原城內より東北一里龍仁郡水枝面下里に面積四十七町步及三十一町步を有する二個の溜池を設け用水路を新設し全部の耕地に灌漑す(四)事業費五十萬六千百八十九圓『一反步五十一圓八十錢』(五)事業の効果 右の事業費は一見非常に嵩ならざる如きも今假りに之を二十ヶ年賦年利九分として借入れ竣工後償還するとせば一ヶ年五萬五千九百圓(一反步七圓八十二錢强)を要するも事業に依る增收穫高八萬五千三百圓に達し得べく差引年二萬九千四百圓の純益を得べきを以て極めて安全且有利なるものと云ふべし

水交會大會 二十七日擧行

來る二十七日(海軍紀念日)午後六時から京城倶樂部で海軍出身者及日本海大海戰に關係の有る者を以て組織して居る水交會の大會を兼ね家族慰安會を催すべく出席者は大和町三丁目の會長大原利武氏宛に申込まれ度いと

二圓五十錢家族同伴者は五十錢にて當夜は最近總督府で撮影した活動寫眞其他數番の餘興もある筈であると

驛屯土の賣下

第一回驛屯土の賣下は騷擾後人心惡化と流言盛行の爲め甚だ悲觀せられ總督府は約三百五十萬圓の豫算を立つるに至りたるが其後地方廳に於て熱心に勸說したるの結果意外に成績良好にして各道より詳細なる計數未着なるも大體豫定額四百四十五萬圓此反別六萬町步に及ばんとするの狀況にて一般農民の經濟狀態も左迄悲觀するに及ばず土地購買熱は相當盛なるが如し

上半貿易 輸移出入一億四千餘萬圓

五月中上半月朝鮮貿易は輸移出五百七十九萬五千五百三十八圓輸移入七百九十四萬一千六百七十九圓合計一千三百七十三萬二千二百十七圓にして 一月以降の 累計は輸移出に於て七千百四十八萬一千五十八圓輸移入に於て七千二十八萬四千四百四十二圓合計一億四千百七十六萬五千百圓となれるが之を前年同月と比較すれば輸移出に於て一千七百五十八萬五千九百六十八圓輸移入に於て四千二百十九萬三千七百四十八圓合計五千九百七十七萬九千七百十六圓の孰れも減少を示せり而して 出入の權衡 を見るに五月上半期に於て二百十五萬一千百四十一圓の入超を示せるも一月以降の累計に於ては結局百十八萬七千十六圓の出超を示す

旅團幹部演習

龍山步兵第三十九旅團にては來る二十四日より三十日迄向ふ一週間京城沙里院間に於て幹部演習を實施すべし

步兵隨次檢閱

龍山步兵第七十八聯隊にては二十日、二十一日の兩日隨時檢閱ありたりと

小笠原伯歸京

支那各地の視察を了へ歸東の途次入城中なりし陸軍省參事官貴族院議員小笠原長幹伯は廿一日朝發歸東せり

西野主計局長

大藏省主計局長西野元氏は來る二十三日頃東京出發朝鮮視察の途に上る由

る由なるが入鮮後の旅程大要左の如し
第一日釜山▲第二日及三日大邱▲第四日京城▲第五日仁川▲第六及七日永登浦▲第八日元山▲第九日京城▲第十日開城▲第十一日平壤▲第十二日鎭南浦▲第十三日新義州

同光幹部招待

京城記者團にては廿日午後六時半より日光會幹部寺尾博士內田理事長の一行を朝鮮ホテルに招待して晚餐會を催したるが席上釋尾京城[illegible]長の挨拶に對し寺尾博士の答辭あり午後九時散會せり一行は廿三日午前九時四十分南大門發歸京の途に就くべしと

●●●●●松村介石氏講演會 茲三四年間に於ける我國精神界の權威者たる松村介石氏は今二十二日(日曜日)午後二時京城青年會の招聘に應じ『我國の精神界の現在及び將來』と題し一場の講演を試みると

京城記者團 平壤遠征延期

京城記者團の平壤遠征は都合に依り延期となり六月初旬決行す

人事消息

▲奧田少將(第四十旅團長) 第一期教育視察の爲廿三日朝發大和地方へ
▲岩崎少將(第三十九旅團長) 龍山步兵第七十八聯隊隨時檢閱の爲入城中の處廿一日午後十一時發歸任
▲渦奧大尉(三十九旅團副官) 同上
▲加納京城局長 二十二日早朝石田書記と共に自動車で登利川へ(二十三日歸城)
▲足立丈次郎氏(東洋畜産興業會社取締役) 東上中の處二十日歸城
▲浦田雙秋氏(清淵子爵令息) 二十日入城天眞樓へ
▲川江秀雄氏(滿鐵京城管理局工務課長) 二十一日朝釜山上[illegible]五十分にて北行(釜山特電)

寸碧

京城に於ける借家の拂底は正に其の極に達して居る現に最近借家人の讓渡しに權利料付きの噂さへ聞く▲つい先達ても一ヶ月[illegible]足らずの家賃に九十圓に近い權利料がつけられて居る事實があつた▲[illegible]では住宅難はまして居られよい▲住宅は人間生活の三大要素になつて居るから其の安定がないと云ふのは國一般的の狀態であることに不幸なことである▲殊に內地人をなる可く多數迎へて、內鮮人の融合に依つて、文化の發展を圖らんとする朝鮮にあつては此の住宅難の緩和こそ極めて大切である▲卽ち內地人をして住み心地のよい處と思はせねばならぬ然るに現狀は生活難を脅かするの狀態だ▲朝鮮內でも社會政策が大流行であるが速かに住宅問題の解決をして朝鮮をして住み心地よい處と思はせるよう仕向ねばならぬのである

[illegible]作

土地改良囑託にて東京農科大學教授農學博士上野英三郎氏は朝[illegible]鮮農業會は來る廿九日朝鮮ホテルに於て通常總會を開き講話の[illegible]月末に於て二萬九千九百三十二[illegible]運年なりしが四月末の現在にて[illegible]

……所共同飼育者は八十六名に增加し……參集し熱心に從事せり本所設置……共同的作業を爲し一種の興味……後尚一層の指導と援助を與へ……自其意を了解し進んで加入した……話をなし大に指導奬勵に努めた……名にて現在の職工數は總計二百二十九……三分八厘を示せり因に今月末現……

兼二浦の紛擾
面長辭表提出問題
果して何う見が著く？
各關係方面の意向

【兼二浦】兼二浦面長久保田鑒氏は本月初め突然辭表を提出した、這は市內選出面協議員が四月十七日面協議會召集に對し連袂して出席を拒んだ事が近因となつたこの事である之に就て市民の多數は同面長の留任を要望してゐるが相當考慮しての辭表提出である際だから遽に意思を飜すかどうか疑問である此間の消息に關し各方面の意向を聞く

松田所長曰

一昨年四月兼二浦に特別面制が實施せられた當時道當局其他の懇望に依て社員久保田鑒氏を現職の儘面長に就任さすることを御引受した之は幾分にても面行政に對し御世話がしたいと云ふ外何等製鐵所自身に望む處があつた譯でない然るに昨年或事件から市民の一部に面長排斥運動が行はれたので其時既に辭任させようとしたが面行政の四圍の狀況から當路官憲の御意見に從つて留任させた處が又々今回市內選出の議員間で面白くない行動に出でられた事は要するに面長の不信任表示と見るべき充分な證左である斯くては行政に對して非常な澁滯を來し引いては當町の初めの趣旨にも反するのみならず一面には本人が留任を希望しないから勞り辭任させた譯である、世間では本件が瞹昧に組合と連鎖がある樣に吹聽して居るけれども何等左樣の關係はない

反面長派曰

兼二浦面協議員中の反面長派とも稱すべき一人は曰く『四月十七日の面協議會の召集に對し八名の議員が連判して其召集に應しなかつた事は其議案の項目を見るに相當に審議すべきものがあつたのと會議の前日に案內された事である吾々は就任日淺く萬事に不馴れであるから可成規則通り開會三日前に案內して貰ひたいと云ふ點から皆が異口同音に出席すまいじやないかと連帶して出席をせない事にしたのであるが其當事者吾々は決して面長不信認を標榜した譯でなかつたが偶其文章中に多少の過激の意味が含まれてゐた結果面長で見れば適切り自分を認めない遣り方だと思はれたであらう併し吾々の取つた形式は別問題として其當時の意思は公正であつた吾々としては面長の諒解を求むるより外に途はない』

穩和派曰

又其內の穩和派の人は『個人として兼二浦の爲に飽までも面長の留任を勸誘するが吾々の今日の立場上公人としてはどうしても留任運動は出來ない』

中立派曰

中立派の一人曰く『三菱が今日まで兼二浦の爲に盡した事は直接間接に多大である此際兼二浦から三菱を或意味に於て引き離すことは兼二浦全體から見ても極めて不利益であるから今後面に依ることは當然である此點から考へて面長の留任勸告は市民の聲としてあくまでも運動せねばならぬ』云々

平北施政宣傳
引續き大成功

【義州】平安北道に於ては新に施政宣傳の爲め第四班を組織して定州宣川の兩郡に亘り數日前より引續き講演及び活動寫眞を映寫して多大の成功を收めつゝあるが去る十二日に宣川郡南面三峰洞に於て開催したり當地は僅に宣川郡警察を爆發すべく爆彈を投じたる不逞漢の主謀者を出したる處なるに拘らず聽講者一千五百あり非常の成功なり翌十三日は宣川郡深川面東林洞公立普通學校に於て午前九時より開會當地も昨春騷擾の際は最多數居住し居り不逞漢より脅迫せられたるものも又尠からざるを以て新施政に信賴するもの多きが如く我が宣傳班に對しては非常の好感を以て迎へたるが講演開始前既に滿場立錐の餘地なき盛況を呈したり

木浦住宅拂底と調査

【木浦】木浦に於ける住宅難緩和策に就ては某々有志の肝煎にて約三千戶程度の家屋を建設すべく近く實現すべしとの事は既報の如くなるが一方府廳に於ても右緩和策に對應し過般住宅拂底に困難せる下宿住居者の數を取調べ中なるが右に關し某氏は語る『木浦の住宅充は迚も個人としては不可能である家賃が高いの何のこいふが貸家人の方から言はせれば決して高くはない實際朝鮮式家屋にしても僅十圓足らずの家賃では內部の修理から屋根替迄負擔しては金利ごころか餘す所幾らもない木浦の貸家も都會式に建ツ廢して修繕は借家人で負擔し立退の際には借家人相互其の權利を賣買するやうにしたら幾分調節が取れはしまいか』云々

鴨江水路調査

【新義州】海軍省に於ける鴨綠江水路調査班長小川中佐は部下四十餘名及び發動機艇五隻を率ひて過般來龍岩浦に來着目下測量其準備中なるが七月末日迄には調査終了を告ぐべく尚ほ本調査に關し測量上必要なる標杭を支那側江岸に假立したるに支那官憲は之に對し抗議を提起せるより目下交涉中

釜山小學敷地問題
近く解決せん

【釜山】釜山學校組合に於て新年度末急遽買收したる第八尋常小學校釜山鎭敷地は位置不適當なる爲め端なくも物議を起したる結果遂に機を見て相當の時價にて放賣し更に新なる恰好の地を選定すること、なりゐたるが其後鳩首凝議の末府當局の仲介に係る企業會社の工場敷地の一部約三千五百坪を選び割愛方交涉すること、なり然るに其の交涉遲々として捗どらざる爲め過般木田管理者は田端、山川、吉岡の三氏と共に學校組合を代表して前記會社の本店所在地たる名古屋に到りて直接交涉を終り十八日夜歸來したるが聞く處に依れば其企業會社の當附的價交換は覊束なかるべきも双方互讓的條件の下に解決を告ぐるに至らんかと因に該交涉顛末に就ては二十三日午後一時より學校組合評議員全部を召集し公立幼稚園樓上にて報告會を開く筈

實科教育施設
忠淸南道の計畫

【大田】忠淸南道廳にては管內各小學校普通學校簡易商業學校等に實科を施設する事に決定したるを以て最も適切に有效なる種々の計畫を樹て其施設計畫の要項經費等を至急報告すべき旨各郡に通牒を發せり

春繭出廻豫想
共同販賣開始決定

【大田】大田郡にては六月二日より孝嶺共同販賣所を停車場前なる蠶種製造所に開始する事に決定したるが其方法は一點一名札し代金は即時支拂ふにあり而して出盛期は六月七八日頃にして出廻り豫想は三百石見當なり

城津の築港と其の財源開發（二）

港灣の設備

城津港が其の商區域內の廣きこと前記の如く財源の豐富なること斯の如し而して港灣の設備は如何と見るに明治四十二年即ち未だ韓國政府時代に於て僅に百間の築堤を築設したるのみにして漸く數隻の艀と漁船を收容し得るに過ぎず其れすら時化の際に沙泥流入して水底を埋め艀の操縱に困難を來すが故に年々之が浚渫費に少からぬ經費を支出しつゝあり平時に於て斯の如し然るに一朝風怒り浪荒るゝに至るや激浪堤上に跳躍して艀を破壞し其の狀宛ら凄慘を極む近年內地の漁業者多く來りて大に避難せるこことあり

荷役の困難

其他大規模の計畫を試みたる事ありしも一朝の時化に會する船舶は素より、避難港なきが爲め漁船は素より帆船まで水底に葬りて一蹶復起つ能はざるの大失敗を豪れり港內に於ける汽船の錨地は大海に露出して一の遮蔽物なきが故に北東方の風少しく荒るゝときは荷役不可能なること珍しからず假令風なき時も艀も波の爲め頗る困難を極め貨物を波に浚はるゝこと往々にして之あり殊に冬季期風稍々威を逞しうする時節の如き來港の汽船は三浬位も港口に近づく能はずして對岸臨湖津に遁避せることあり

天然の地形

前述の如く記することは城津港なるもの天然の地形上何等の價値なきもの、如くあるも亦是れ自然の灣入をなし吉州角は長く海中に突出して北方を防ぎ西方は摩天嶺の連脈之を擁し南は摩天嶺の分脈を以て遠く裾を延して其內方に雙浦半島突出して僅に風波を防げり只北東方のみ缺如して灣口廣きに過ぎ爲に怒濤を防ぐ能はず若し夫れ水底の如きは曾て日露戰役當時第二艦隊七隻の艦艇堂々灣內を一巡したることあり又七八千噸の御用船三十六隻を優に收容して尚綽々餘裕を示したるが如き又軍艦松江は其後一年間を要して灣內を測量調査したる結果錨地として水底極めて安全なることを保險せられたりされば灣としての天然的資格は略備はれるものにして只一條の防波堤と砂防堤さへ築設せんには完全の港となる譯なり

規模と工事費

前記するが如く築設を用するは北東方を防ぐべき防波堤にして延長二百五十間を築くに於ては二千五百噸級の立神丸の如きは岸壁に横著し得べく此の堤內の面積約九萬坪內外を得べし尚其外に北西方に砂防堤を要するも是は只防砂丈の目的なるが故に大なる工費を要せざるべく從て此の延長を同じく二百五十間とし概算によれば約百七十萬圓にして之に內部の護岸工費等を加へても二百萬圓あらば充分なるべしと云へり之を新浦港の二千萬圓以上を要するに比較せば實に十分一にて足る譯なりとす（完）

逝く春の園遊會
安義新聞記者團主催
安東驛頭義州兩市民を網羅し仙境五龍背溫泉にて開催する

【安東縣】九十の春光將に逝かんとする五月二十九日の第四日曜日を卜し安義新聞記者團の主催並びに後援の下に安東線五龍背溫泉場五龍閣前庭に於て安義兩市民諸君を中心とする春季園遊會を開催する事となつた同溫泉場は世人の夙に熟知する如く安東縣より汽車程約四十分間で達せられ全く紅塵萬丈の都門から避けた處であつて青葉若葉の香も優かしく一日の清遊に汗を流して之みを洗ひ落すには清洌玉の如き溫泉があり眞に暮春の情緒を味ふには最も適當の場所であると疑はね今回の園遊會は新聞記者團が新しく試みる社會奉仕の一端であつて、今や春に醉ひ花に狂した三春行樂の**最後の清遊**であつて今後來るべき、初夏の活動期に從へ英氣を養つて邁進せん人々の爲には時機に適當した思ひ付きであると信ずる

一人前の會費は金三圓であつて當日は特に園遊會の爲め滿鐵安東驛と連絡して午前七時四十分に臨時列車を仕立てる事となつて居るので往復の乘車券も發行する事となるから大人一人前三等乘車賃は僅か四十錢で往復が出來る募集定員設備の都合により百五十人の豫定であるから成る可く各新聞社なり委員なりに申込まるゝが宜しい

そして今回は 會員の家族の外會員でなく男も女も嬢ちやん坊ちやんも御同伴差支ないのみならず餘興の御覽は勿論の事五龍背溫泉場では**當日に限り** 會員も御家族もおしなべて一厘の入浴料も申受けぬ事となつて居るから幸れ行く春の一日を一家打ち揃ふて園遊會へ御出でを願ひたい主催者側に於ては種々の餘興を計畫して現在決定したものは煙火の打ち上げ、安東縣妓連の手踊、支那手品、殊に面白い試みは溫泉場上部の山手に於て寶探しの面白い遊びがある、其の賞品には一等一本、二等二本、三等十本、四等五十本で、一等賞には純金の指環二等賞には浴衣地一反宛が出す事となつて居る委細の事は追々報道する事にするが特に御家族御同伴の方に御注意申上げて置きたい事は御家族に對しては別に

辨當や酒を 提供せぬ事となつて居るから御家族のお方は別に御辨當や飲料の御携帶を願ひたい事である春は將に逝かんこす、來れよ園遊會、嗚呼待ち遠しいかな五月二十九日

鏡浦
嶺東八景の一

【江陵】吾が半島に於いて國境とも云へば穗常牧夫と雖も知らざるなき江原道の名勝なり江陵郡の鏡浦臺は就中最も有名なる絶景にして古來此地を見ざるは詩人墨客の恥辱と爲せる程にして四季折々の遊覽客多し曲折十里の白砂青松は紺碧の澱水に面し支那の岳陽樓、黃鶴樓にも劣らざるべしと稱せらるゝも惜むらくは約一里の間道路未だ修せられず往來に不便尠からざるものある爲に江陵の有志は其の改修を急ぐと共に此地の名勝を汎く世に紹介せんことを圖し居れり

大會は今日
選手の意氣軒昂

【釜山】釜山運動協會主催及び本社釜山支局後援の庭球大會は釜山運動協會が庭球部を設置してより第一回の大會なれば會長阪川文吉氏の名にて府內各官民有志二百餘名を招待し聲援を乞ひ當日の會場たる高等女學校庭園には來賓の觀覽に便ならしむべく設備を整へて遺憾なし十八日迄に參加申込たる選手運の色別は江陽俱樂部八組商專五組、釜中三組、一銀五組學校聯七組鮮人商業學校の二組等にして各選手の意氣込み素晴らしきものあり當日は空前の壯觀を呈すべし

庭球大會 五月二十二日

主催 釜山運動協會
後援 釜山日報社
同 京城日報釜山支局

馬島に燈臺建設、
來る九月中竣工

【新義州】朝鮮總督府遞信局にては本年度に於て鴨綠江口新島錨地の要衝たる馬島に二等燈臺を建設する事となり過般來其工事に着手せるが九月中には全部竣工すべしと尚當局に於ては該燈臺と龍岩浦間に無線電信架設の議ありと

教員宿舍建築【大田】

大田中學校職員官舍は中學校前通り將校官舍裏手の敷地に建築する事に決したるを以て本月中に工事に着手する筈なれば十月初旬には轉居するを得べしと尚木浦の工事着手は來月中ならんと云ふ

都市地勢視察【大田】

本府鈴木工事課長仁田技手山本思商工課長には五月十九日來田伊藤郡守及川局渡邊面長の案內にて都市計畫に對する大田の地勢を視察したる上廿一日鳥致院に向け出發したるが同地にても同樣市街計畫の調査をなせり

教育諮問會議【安東縣】

安東民團教育諮問委員會を十九日午後七時より民團役所樓上に於て開會したるが當日の諮問事項は滿鐵教育課に於て今般新に編輯したる補助教科書の內容が杜撰極まるものにして殊に安東附近の教材は事實に遠きものあるを發見し其の訂正方を滿鐵教育課に要請するか主なるものなりしと因に諮問委員の氏名は左の如し

明石東次郎△福島熊市△田原宗△小林子之助△足立巖△川俣篤三河合芳太郎△鹿毛修藏△土井朝松

金融組合總會【清州】

忠淸北道金融組合會には廿日定時總會を開催し併せて新理事長齋藤清治氏の新任披露をなしたるが更に廿日より五日間道廳內にて本道組合理事會議を開催する事となつた

大田中學生の修學旅行

【大田】大田中學校にては從來秋季各學年生徒の修學旅行をなしたるも本年は諸種の關係上春季に之を舉行する事に決定したが其日程左の如し

第一學年は內野教諭引率し五月二十七日鷄龍山に第二學年は原田里見の兩教諭引率し五月二十七日京城、仁川に第三學年は東明、伊勢の兩教諭引率し五月二十七日成歡稷山金鑛に第四學年は伊南、市原兩教諭引率し五月二十三日奉天撫順安東新義州平壤に第五學年は堤、吉田、兩教諭引率し五月二十六日大邱、慶州に見學旅行に出發何れも二十八日歸城の豫定なり而して關本中學校長も都合に依り大邱慶州方面の見學團に加はるべしと

大田より啓上
支局 一記者

△大田に物資の乏しきは商人の認むる處なるが若し此の地にして物資豐富なりせば其發展の程度も今日以上にして京釜線中第一位の都市たりし事は疑ひなき事に御座候

△然れ共交通の不便なると僻地たるに加へて在住民諸氏の熱誠とに依り此の異數の發展をなしたること雖も前途は未だ遼遠にして目前に横たはる幾多の重大問題解決には諸氏の努力はより以上なるべく緊褌一番を要する時かと存候

△依つて此際府制を布き新裝したる大田、一新したる民心に依つて之等重大問題を解決し去る事は大田刻下の緊急事に御座候

△大正十年度の面及學校組合豫算を合算せば十萬圓以上の巨額に達し殊に擴張せられんとする市街面積は約二百二十萬坪となり隨つて人口も約八千を算せらるべく他に比し格段の相違なしと斷言するを憚らず當局の一考を煩はし候

△大田電氣會社は現在の機械にては到底充分なる動力の供給をなす能はざる狀態にある爲に東拓及び同會社重役より出願に係る水力電氣の許否に依つて之が問題を解決せんとするもの、如し大田は此水力問題の解決によつて將來の發展是を定めんとするを以て兩者何れなりとも速に許可の指令あらん事を遞信當局に希望致し候

△大田郵便局廳舍は大正十年度は勿論十一年度と雖も的確に新築するの成案なしと聞くされば遠く市場と郵便局との距離甚だしく市場商人の不便此上もなければ郵便所の設置は必要なり是亦當局の考慮を煩はしたし

△大田に於ける體育の勸興は本年に入りて一層著しきものあり庭球、野球、劍道相撲に撫へて體育事業の興んならんとする盛況を呈せるは慶賀に堪へざる次第に候

△大田有力者相謀り久遠會なるものを組織し到る所に排底の聲ある住宅の緩和を計る爲め今秋直に約廿戶の貸家建築をなさんとすと此社會的公共事業に盡さんとしたるは大田發展の爲め同慶に堪へず將來往々規模の擴張せられん事を祈り申候

△大田に道廳を移轉すべしとは市民年來の希望なりしこ一二の大田市民のみならず管內一般の都みを除くの外は擧つて交通の便利なる此地を適當なりこせり殊に忠南の都たる以上は政治の中心地たらしむるは敢て我田論にあらざるべきこ信し當局の腦裡に收められん事を望み候草々

薄板
業務擴張ノ爲メ共ニ經營家ヲ求ム希望ニ依リ工場讓渡モ可又詳細ハ御照會アレ
小倉市西鍛冶町 九州薄板工業所

折箱

地方集會

◎唐原中佐講演會 陸軍省囑託唐原中佐は保護自動車獎勵の爲め滿洲各地視察の處十九日安東に來り同日午後七時より公會堂に於て保護自動車に關する一場の講演を試みたり(安東縣)

◎實業同好會例會 安東實業同好會は例會を二十一日午後七時より市場通寺田商會に於て開催したるが盛會なりし(安東縣)

◎協成銀行野遊會 株式會社協成銀行員一同は二十二日午前十時より鎮江山の中腹設茶屋附近に於て野遊會を催したるが寶探しの餘興等あり非常の盛況なりし(安東縣)

◎東拓支店追悼法要 東拓大田支店にては五月二十二日午前十一時小學校に於て管內移住民死亡者追悼法要を營み了つて優良移民表彰式を舉行したり(大田)

◎大田在鄉軍人總會 大田在鄉軍人分會にては五月二十二日午後一時より武德殿に於て總會を開き役員の改選業務の報告安田支部長の講演ありたり(大田)

地方人事

△竹內遞信局長 滿洲視察の途十九日安東通過同夜五龍背溫泉に一泊の上北行(安東縣)

△鈴木嘉氏(安東尋常小學校長) 學校施設上滿鐵本社と事務打合の要件を帶び十九日午前十一時發列車にて大連に出張(安東縣)

△飯尾平安道知事 廿日朝博愛丸にて歸鮮直に東萊溫泉に保養し午後十一時釜山發列車にて赴任(釜山)

△佐藤ゆき子(大田鐵道病院長佐藤太郎氏夫人) 大田高等女學校教諭を囑託さる(大田)

△伊勢寬一氏(大田中學校教諭) 大田高等女學校教諭を囑託せらる(大田)

△馬場三郎氏(公立小學校訓導) 大田高等女學校教諭に任命せらる(大田)

△西山光子 同上

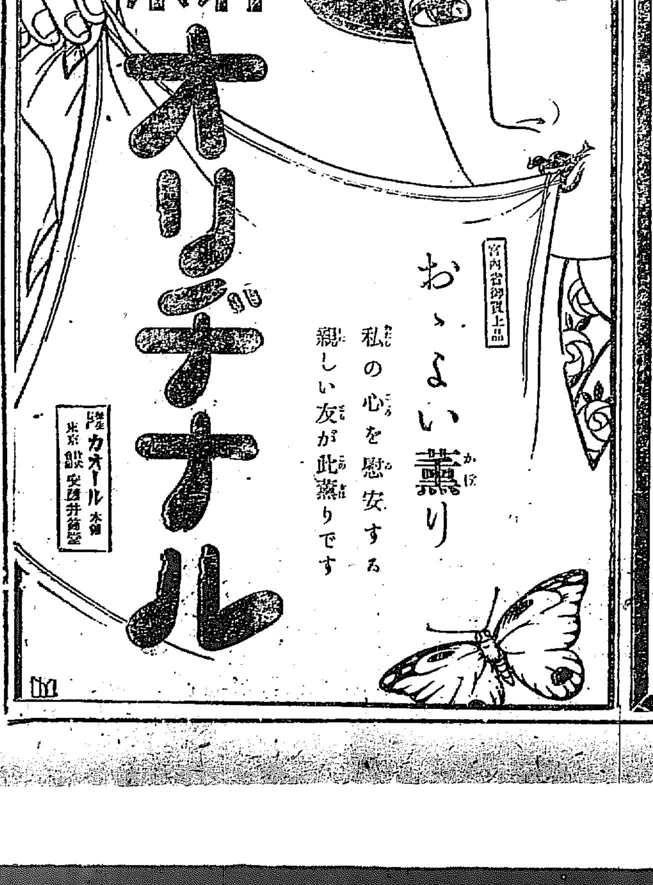
△倉本こう子 同上

△黒木源二氏(公立小學校訓導) 大田高等女學校長事務取扱ひ命ぜらる(大田)

連絡船乘客

○廿日朝著關釜連絡船乘客一等(三六名)二等(一六六)計二五〇名

森末五之助、加賀谷國太、木村東五郎、民野由藏、新井慶、足立大二郎、赤松要太郎、小濱山要、大岡常松、土居市太郎、岩井克己、外人四名二等(四八名)三等……



本場秩父縞
伊勢崎銘仙
絽御羽織地
紅梅織友仙
紅梅織小紋

御仕入れはぜひちゝぶやへ

上記の品今回各產地に出張の上最低相場の格安品を多數仕入れ全部入荷致し候間最も薄口錢を以て京城地方より仕入れ相成候より以上有利に御用命に應ずべく候間何卒多少に拘はらず御用命の程奉願上候

京城本町二丁目
ちゝぶや
電話八九〇番
振替三〇二番

婦人と社會

家出をする婦人が多い
家を出づる前に更らに考慮せよ

氣候がポカ〱暖かくなると、新聞紙上によく家出する婦人の記事を見受けます、それが少女よりも比較的一家の主婦に多く若い嫁さんに多いのは、甚だ心苦しく感じられます、一體何が故に家を離れるのであるか、其の種類を區別すれば▼姑ご仲の惡いため▼良人が惰者で酒食や惡い手なぐさみを好むため▲小姑たちに虐められるため▼良人ご全く氣が合はないため▼他に情夫のあるため▼一家が困窮するので末の見込のないため

まだ外に事情もあるでせうが、大體に於て右に掲げた範圍に限られてゐる樣子です、我子の愛にひかされて、家庭の不和を忍ぶ主婦は極めて多いに相違ありませんがそれご反對に些少の事を氣にかけて、前後を顧慮せず我家を飛出すのは、我儘放縱の質の女に限りこの方が家出女の大部分を占めてゐるのは實に憎むべき至りです就中良人の目を忍んで

密夫を作り、二三人の小供を遺去りにして出奔する如きは、其の肉を食つてもあきたらぬ女です、良人の出稼ぎの留守中、家財道具を賣拂ひ行方不明になる如きは、愈以て不屆きの女であります、私は忠告します、若し家出しなければならぬ事情があつたら、ちやんと姑なり良人なりに告白して堂々ご立去るべしです。

急に姿をかくして、良人や我子を苦しめる如きは、後々までも恨をのこして自分の損になります、又家出した妻の諸道具を差押へて一品も實家へ返さぬ良人もありますが之は卑怯千萬で男子の爲すべき事ではありません

矢島女史釜山で講演

致て京城仁川方面の婦人界の爲に有益なる熱辯を揮ひ大邱の講演を終へて二十日午前十一時四十分著列車にて來釜せし現

婦人矯風會長矢島楫子女史及び久布白落實女史は疲勞の色もなく二名の隨伴ご共に下車本田釜山府尹、安藤女學校長並に釜山婦人會有志の出迎へを受け温顔の笑を湛へながら『有難う』の會釋をなし府廳差廻しの自動車にて龍田尚陽園にて休憩後午後二時から

女學校に臨み釜山婦人會の爲めに『國を愛するの道』落合女史『朝鮮旅行の感想』題下にて講演あり午後五時〆鐵道ホテルに於て開かれたる安藤女學校長の歡迎宴に臨み同夜出帆の連絡船にて歸東の途につけり(釜山)

入城した天勝の一行

まなびのには

岸邊先生のお噺 (二)

れた　爺さんがソツト窓戸を開けて見るこ年は未だ十位の男の兒が大雨をビツショリご頭から浴びて顔はマツ蒼、唇の色は白くなつてアル〱慄ねて居る。之を見たお爺さん　オー之は可哀相に、醜い雨、強い風、此の窓は締るからムカウへ廻つて中へお這入り、アーアー這入つても宜いこも云はれたが

子供の着物からは雨水がドウ〱こ垂て居るものですから氣兼ねをして中に這入り兼ねて居るこ又お爺さんが、はやくお這入り〱こ云つて呉るので漸く中へ這入つて來た子供を見て

オヤ〱隨分酷く濡れて居るね。アヽ此の火鉢を與けるから手を暖めナ、邪んなに立つて居ないで腰でもお掛け

親切に云はれてビシヤリこ腰を掛けたが、それは着物の着ではなくて水を流すやうな音がサアー可愛らしい小さな手を火鉢の上に出して居るこお爺さんが『其の火をモツト擴げて下さいネ』

子供『お爺さん僕お腹が空いてるんデスが御飯を少しやつて下さいませぬか……』

お爺さん『オーオーお腹が空いたこ云ふのかイ。さうかいお爺さん知らずに居たヨ。ダガお待ち。お爺さんの家は貧しいお家。今御飯を喫べたばかり。未だ御飯が殘つて居るか知ら……』

戸棚を開けてお櫃を出して見たがお爺さんが一人で喰べた後はお櫃の縁に少しばかりくツついて居るだけ。仕方がない。之れがお爺さん所のあらんかぎりの御飯。其の御飯をお皿に容れて他に何か御馳走はないかこ又戸棚を開けて見るこ一つの小さな

れ　魚があつた之はお爺さんが晩に食やうこ思つて仕舞つて置いたのだがお爺さんは食ないでも宜いこ、少しばかりの御飯に小さなお魚が一つこ箸を二本添へて出してやるこ乞食の子は兩手でお皿を受て『お爺さん有難う御座います』こ押し

零して喰べないで居る。お爺さん『泣くんじやないよ、はやくお喰がり〱』乞食の子『お爺さん僕は長い間乞食をして居りますけれどもお箸まで添へて下さつたことは今日が初めて。僕はホントに嬉しう御座います。』押し戴いて喰べる子供の樣子を見てお爺さんも貰ひ泣きをして居る。イタラ乞食でも臺所に來て『ドウド何か與つて下さい』こ云ふた時に例令乞食でも『之を與るから持つて往つて食ろ』こ

拋り付けて與れたのではイクラお美味いものでも旨くない。夫を手から手に渡して『之は不味いけれども與けるよ』こ云つて下さつたのは不味いものでも喫べ■見てお美味いこ乞食が云ふ。

下關で捕はれた

神戸を根據に多額の鮮銀券及支那の官銀紙幣僞造犯人神戸市東……べ中であつた事は既報の通りであるが下關署では十九日鮮銀下關……も巧妙さに驚いた程である犯人の……の輪擧に就て聞く處によれば犯……

短刀を秘め居れるを娼妓が認め……惡い男が登樓して

極東競技參加選手出發

北律賓のカタロンの如き韋駄天がある事こて日本選手には到底勝目なく長距離は日本に勝目が……

床が落ちて重輕傷者

名中床下に墜落して重輕傷を受けたる者十五名に達せり同校に居たる爲め重傷に耐わずして……落したものにて平常は二年生……

魔術師天勝入京
美人揃ひの七十餘人 黄金館で廿一日開演

松旭齋天勝一行は好評嘖々たる平壤の興行を終り廿日午後七時入城した何しろ一行は婉研たる美人揃ひの七十餘人

天勝は派手な洋裝で來り愛嬌で愛想が滿い『何分よろしく願ひます……』こ挨拶もしこやかである一座の花形である小天勝、龜子、しげ子、みよ子等の少女連も美しい和服姿で天勝を取圍いて本社寫眞班のレンズに入る。

夜目にも白い少女達のふくよかな姿がスッキリ浮ぶやがて一同は南大門驛頭に用意されてあつたサクラビール會社の飾り美々しい腕車七十餘輛に乘込み轍を連らねて南大門通、本町通を東して黄金館へ花々しい乘込みの式を終つた。因に一行は山本旅館に滯在、廿一日午後六時より黄金館で十日間の興行を續ける筈であるこ

問題の阿片は影も形も見ゐない
釜山丸取調の移牒を受けた水上檢視の結果

十四日午後十時浦鹽港を解纜釜山に向ひたる釜山丸が阿片十三箱價格七萬圓を密輸入せるを

浦鹽民政署員が發見し同船の取り押へ方を釜山署に打電し來りたれば廿日午前九時頃入港せるを待ち受水上署の警備船に乘組一齊に臨視せるも其れらしきものなく更に同船に遡き調査を遂げたる結果

大阪府泉南郡……村當時浦鹽北イスカ雜貨商三輪慶一方にそれらしく、種々取調べたるも判明するに至らず同人は四萬三千圓を所有し居り何等一切語らず、而して同船は浦鹽釜山航行の途中清津城津元山の各港に寄りたる由なれば其隣揚げしたるにあらざるか、尤も各港共民政署よりの打電あれば嚴重に警戒したりこ

日本紙
濡れても破れぬ 世界的大發見完成す

從來日本紙の缺點は水に弱く殊に近時日本紙に洋紙原料を混入する爲め其質粗惡こなり非常に繊弱なるものこなれり

專賣特許サイト紙發明者猪瀬金之助氏は過去十年日本紙殘來の素質を變化する事無く之れを強靭にして水に濡るも同一の耐力を有せしむる事に苦痒し幾十度の失敗にも倦怠する事なく終に其目的を達成したり

舊來の防水紙は唯水の浸透を遮ぐするに止まり水の浸透こ共に軟弱こなり其目的を達せず然るにサイト紙は水の浸透は普通の日本紙ご同一なり日本紙に水の浸透するは最も

必要條件にして糊又は澁付きの可否は茲に存するなりサイト紙は纖維の固着完全なる爲め水中に於て洗濯するも其素質を損ぜざるなり

之れを障子紙に應用して能く暴風雨に遇ふも破るゝ事なく一度障子に使用したる紙は剥がして他に利用する事を得べし美濃判半紙判各種あり帳簿、什器、テープ、造花用紙袋物等應用範圍數ふべからず

實に日本紙の缺點を除去したる理想的日本紙にして專賣特許を得たるも亦偶然に非ず日本に於ける障子紙一年間の消費高一千萬圓なりこ本紙の發明によりて國家的經濟たる實に大なるものあるべし

某大官
起訴されん

前大連民政署長中野有光氏に對する阿片事件は旅順地方法院に於ける取調の進むに連れ、益々擴大の模樣あり某大官も同問題に關係ある事確實こなり既に自ら辭表を提出したるが之が聽許ご同時に起訴せらるゝ事になり居り事件は更に一變して政友會所屬宮城縣選出代議士石込區納戸町三十七遠藤良吉氏に對しても兎角の噂高く氏は昨年同事件のため召喚せられたる梶井盛氏等ご交際深く其間何等か存在するもの、如く氏に對しては政友會本部内にも氏の收監説が傳へらるゝ程にて氏の身邊は尤も危險なりこ觀測せらるゝにつき政友會岩崎幹事は『自分は遠藤君ご本部で逢つたが其際氏は廣岡君ご何事か會談して居つた樣であるが其事に就ては何事も知らぬ』こ打消したり

●水交會●海軍記念日祝賀會　海軍出身者を以て組織せる同會は來る二十七日午後正六時より京城俱樂部に於て海軍記念日祝賀會を開催し餘興ある由にて希望者は大和町三の一八(電話七六〇番)大京利武宅に申込まれたし會費二圓五十錢家族一人に付五十錢當日持參せらるべしこ

印畫展覧會

曩に擧行した本社寫眞部で催した第一回野外撮影大會は非常の盛況裡に終はりました此の際の撮影會の製作品の印畫を本社來青閣に展覧會を開く事に致しましたから當日の御來會の諸君は是非御出品を願ひます、尚當日は一般同好者の御來觀を歡迎します

時日 五月廿八日から三日間
場所 本社來青閣に於いて
出品締切 五月二十六日
【注意】印畫は大小を問はず臺紙に貼付の事
主催 京城日報社

三島氏遺物賣立

京城銀行頭取故三島太郎氏が書畫骨董の趣味深く多年蒐集の珍器珍藏少からざるは人の知る處なるが今回六月二十六日故人の一周忌を卜して京町原金旅館樓上に於て賣立をなす事となれりこ云ふ中には逸品の供せらるゝもの少からず書畫に於ては唐宋大家の作品にして京城斯界の書畫商林家の賣込に係るもの數多あり日本畫は雪舟、探幽及山水其他東京美術倶樂部等にて大金を投じ購ひし名品多く又高麗燒の如き其他和漢の骨董珍器總て八百餘點にも上り尚は三國及新羅佛像尺餘の立像如意輪觀音の如き洵に當代得易からざるもの多しこ

芝居ご活動寫眞

▲音羽屋を觀る　浪花座の浪花節劇音羽屋一行を觀た二代目廣澤多見藏以下一座の大車輪が大向に大喝采を博して居る生人形だんまりは奇麗な特に中幕の生人形の趣向抜きで見せ最後の土蜘蛛退治、錦蜘一面蜘蛛の巣張の美しさに觀客は大喜びであつた一座は從來の浪花節劇から一工風して新機軸を出してゐるだけに下品でなく間が拔けず大きな捗捷を見せてゐた

お寺ご教會

▲京城組合基督教會(南米倉町)廿二日午前九時日曜學校午前十時十五分禮拜說教『自我の擴大』宮谷町牧師午後八時特別講演『大戰後の歐米』歐米視察旅行より歸鮮し木村清松氏
▲日本基督教會(黄金町)　五月二十二日午前十時一……同日午後八時半……禮拜說教牧師井口彌壽男氏
▲メソヂスト教會　旭町二丁目二十一日午前十時禮拜說教、洗禮入會式『神の臨在』平田牧師午後八時特別傳道『信仰生活の喜び』秋月牧師午後八時『……』同上
▲京城日本基督教會……

讀者ご記者

一人一項を限る ▲秘密を要する方若くば返信を急がるゝ向は返信券封入あれ

【問】病人などに半流動的の食物を與へるのに適當な料理書はないでせうか、魚肉、牛馬などの料理法を御教示下さいませ(佐々木一郎)

【答】東京本郷區元町三番地東京割烹講習會發行の家庭料理講義または白井悦子著家庭實用衛生料理法等宜からうこ存じます

或る女さん、御良人の行爲の不倫は實に慨き入つたものですが之れを荒立て、世間に知られては一家の破滅は勿論、延いては親族一門にまで累を及ぼすここ故、今のうちに御良人が前非に悔悟して斷然其行爲を絶たれるより外無いこ思ひます相當身分あり地位もある官吏であつて見れば、貴女から穩かに眞心を以て御諫になれば、無知文盲の男こ違ひ、必ず相當の處斷に出でられるここ存じます貴女の口から御雨親に知らせるのは考へものでもあり、不利益でもあるからごうしても貴女ご御良人この間の問題に止めて置かれるの外ありますまい(記者)

四十男さんへ　至急現住所氏名を承はりたいこ思ひます、

本欄の皆さんへ

此欄に御投書なさる方は差支ない限り現住所氏名を御記入を願ひます物の讓り渡し讓り受其他の用件でも用件の末節に住所氏名を書いてあるこ二重の手數が省けます、それから回答を要するものは必ず郵券を封入して置いて下さい、格好な御相手(讓り渡したいこ言ふ人にそれを讓り受けやうこ言ふ人)があつた場合には係から直接その返信券で御返事をすることにします(係)

斯の種の性質のものは必ず現住所氏名を明記して置いて頂きたい紙上の假名は差支ありません

東京大相撲星取表
(○勝 ●負 △預 ×分)

東の方

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
栃木山	[illegible]									
大錦	[illegible]									
常ノ花	[illegible]									
源氏山	[illegible]									
兩國	[illegible]									
司天龍	[illegible]									
駒泉	[illegible]									
九州山	[illegible]									
大門岩	[illegible]									
對馬洋	[illegible]									
福柳	[illegible]									
小松山	[illegible]									
鶴ヶ濱	[illegible]									
東雲	[illegible]									
宮城山	[illegible]									
友ノ浦	[illegible]									
釋迦嶽	[illegible]									
逆鉾	[illegible]									
小野川	[illegible]									
逆の矢	[illegible]									
宇都宮	[illegible]									

勝星八三 負星六五 引分三 預一

西の方

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
大湖	引退									
千葉崎	[illegible]									
清瀬川	[illegible]									
紅葉川	[illegible]									
三杉磯	[illegible]									
若葉山	[illegible]									
琴ヶ浦	[illegible]									
阿蘇ヶ嶽	[illegible]									
鞍ヶ嶽	[illegible]									
太刀光	[illegible]									
大鳴門	[illegible]									
白岩	[illegible]									
小牛田	[illegible]									
阿久津川	[illegible]									
藤の川	[illegible]									
矢筈山	[illegible]									
大戸平	[illegible]									
射水川	[illegible]									
能代潟	[illegible]									
若湊	[illegible]									
黒瀬川	[illegible]									
土州山	[illegible]									

勝星六一 負星七七 引分三 預一

東京大相撲
夏場所
八日目勝負

東京大相撲八日目勝負左の如し(東京特電號外再錄)

勝	負
逆ノ矢	陸奥山
矢筈山	釋迦嶽
東雲	伊吹山
逆鉾	白岩
藤ノ川	小松山
若葉山	九州山
鞍ヶ嶽	司天龍
源氏山	阿蘇ヶ嶽
栃木山	清瀬川
中入	
小野川	若湊
友ノ浦	黒瀬川
大ノ里	阿久津川
小牛田	宮城山
鶴ヶ濱	大戸平
福柳	太刀光
三杉磯	兩國
大門岩	琴ヶ浦
常ノ花	千葉崎
大錦	紅葉川

九日目取組
打出五時三十五分

(伊吹山 若湊) (小野川 稀錦)
(宮城山 陸奥山) (逆鉾 小牛田)
(釋迦嶽 鶴見山) (大ノ里 太刀光)
福柳 兩國
鞍ヶ嶽 琴ヶ浦
(常ノ花 阿蘇ヶ嶽) (大錦 清瀬川)
中入
(逆の矢 黒瀬川) (友の浦 綾錦)
(鶴ヶ濱 矢筈山) (九州山 藤の川)
(東雲 大戸平) (小松山 若葉山)
(司天龍 白岩) 大門岩 紅葉川 (源氏山 阿久津川)
栃木山 千葉崎

縮緬兵兒帶
一本(只の)一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋丸谷商店にて本場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば原糸に於て絞り模樣に於て一中分なき保證品のみ也而も大巾八尺物一筋只の一圓七十錢中巾八尺物二圓三十錢特別製大巾一丈物三圓五十錢何れも珍柄揃ひと水色紋縮緬兵兒帶其他多數ありこ云ふ子供縮緬一丈物破天荒の六圓五十錢本縮緬兵兒帶入珍絞り大巾一丈物三圓五十錢山まる糸紙兵兒帶大巾一丈物十圓五十錢と云ふ前古未曾有の馬鹿値に投げ出す元來信用を基本とする同店の表示値段は世間有觸れの廉價投賣品とは性質を異にし眞實の格安品なれば希望の方は賣切れぬ内此の際今直に申込まるゝ方得策なるべし。(東京通信)

法院公告
株式會社富國園監査役金吾任期滿了ノ處大正拾年四月参拾日株主總會ニ於テ武井鶴太郎辻同次郎伊藤寛吉再選重任シタリ
右大正拾年五月拾參日登記
京城地方法院水原支廳

演藝案內

喜樂館
本町一丁目 電五九七番 有樂館歌
當る五月二十日より新三大映畫提供
エルサレム宮殿
日活京都派第一部製作品 物凄ない男
時代劇 宮木左門之助 全五卷
孝子あり節婦あり奸賊あり痛快なる武勇傳は松之助に依つて更に大活躍
米國セルズニック特作映畫 ナヤンハヅミ 冒險大活劇
大旋風 全三十一卷ノ内四卷
第三篇 空中に吹飛ばさる 第四篇 大危難
天空○高塔の外壁を攀ぢる○神祕○大爆發
日活向島派第二部製作品 新派劇 學士の妻 全六卷

詩籟館
本町一丁目 電話七八五 五月二十一日四の替り
のぞみ 三筋の波操
第一 社會劇 …… 第二 東京生籍 …… 第三 …… 第四 滑稽 家族づくし

大正館
井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
公開 五月二十日より三大映畫提供
悲劇 鈴の權三 全六卷
新派悲劇 恰と座の娘 全六卷
喜劇 悪魔石 全六卷

浪花館
明治町 電話二六〇
大歌舞伎 吉林座一座二の替り
前利 田宮坊太郎
中 京城劇界花形大立廻り大仕掛
切 女一代 俊徳丸 一代記

男女必讀の粹書
江戸時代人情本作家の元祖爲永春水作
春色梅暦(繪入)
▲四六版四三二頁四十字詰十五行極彩色密畫入洋裝美本箱入▲定價金二圓送料共二圓十三錢代金引換一回限但殘本二百部限絶版
華やかな江戸時代の男女は艶麗な情緒を最も大膽に露骨に描出せる春水一代の傑作を原本のまゝ忠實に復刻せし物。原本は誰れも知らぬ者なき世上有りふれの小説の何れも秘藏の珍本今日にては容易に得られぬ貴重品。新聞名記入申込者には非賣品見本を呈す
東京本郷區駒込坂下町一四九 振替東京四一四九六 巴文庫

井上醫院 京義線沙里院 電話三番 往診一時より 入院隨意

新品見切靴 上製紳士靴 同婦人靴 總ゴム靴
倉持商店 東京神田表猿樂町 電話神田四八八三 振替東京五〇七九〇

月やく 經球 月經の專門藥 月やくがとまり頭痛やまひ耳鳴下腹痛等に效能 ▲價貳圓五拾錢
東京市日本橋區 森田屋本店 大阪 日本橋筋 代理店 釜山 大町 二丁目森田藥舖

戀の繪卷(略號エ) 男女春枕(略號コ) 女の好む愛の手紙(略號ア)
振替東京三八九九〇 東京神田區 春風社

名聲四海に布く 福水正宗
於各品評會受賞牌領 京釜線大田 元釀造 中尾酒造場 電話長五四番

寶丹錢 のめばのむほど 今流行の懐中藥 精神愉快に元氣を増す
●胃腸を整へ●氣分をよくし●元氣を益し●口中を清め●惡病を豫防し●音聲をよくす
定價 十錢 二十錢 五十錢 壹圓 金五十錢以上に容器添附
本店 東京下谷池之端仲町廿七 守田治兵衛 支店 大阪市東區平野町一ノ四 全國各藥店に有り

TAKA-DIASTASE
胃腸疾患とタカヂアスターゼ
高峰博士發見の本劑は胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥こして多數の臨床家に依り賞用せらる 內外醫家の實驗報告書あり無代贈呈す
本社 東京日本橋區室町三丁目 出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

ダンロップタイヤ品揃
三〇×三
三〇×三半
三一×四
三二×三半
三二×三半
カバー チウブ
新定價表ハ御報次第進呈
黄金町四丁目角
日本自動車會社 京城出張所

紙幣僞造者

鮮銀券及支那の百圓紙幣で札ビラを切る男

[illegible]が[illegible]して之を行使せんとせる途中下關前田遊廓で遊興中を下關署に逮捕され目下取調[illegible]定せしめ右僞造紙幣は一見實物と變りなく實に精巧を極めたもので行使中手の切れる樣な百圓紙幣を[illegible]ランクに[illegible]へて下關に來り前記遊廓で遊興中に刑事が探知し有無を言はせず捕へたのである（下關電報）

傷ましき人々　廿一日朝南大門驛前にて

露西亞の底の流浪へ――デミトリエフ一座

歐洲大戰の慘禍を受け、傷しくも色褪せて今朝入城す

南大門驛に著いた奉天行列車から歩廊に吐き出された數百の乘客に混じ[illegible]餘人の襤褸を纏つた外國人團がある。疲勞と困憊の極にあうら若い乙女も無邪氣な少年も最う死人の如く生氣を失ひ美しい瞳も洞穴のやうに光がない顔色は土のやうであつた。此一團こそは歐洲大戰の戰禍に傷ましい人達で昨紙報道した通りである一行の國籍はセルビヤ人六、ペルシャ人四で何れもデミトリエフ一座と稱する歌舞團で大高加索を漂浪しつゝ地方を巡業してゐた相であるが歐洲大戰に興行も重ねて立派な大一座も散りぐになつて今は最もない尾羽打枯らした旅藝人乞食にも等しい傷ましい群が[illegible]の希望で奉天から京城を經て神戸に向ふ途中下關の官憲に追放さして來たものである、一行は南大門驛で下車し同驛長の好意で團隊待[illegible]署の青木高等係が一行下車から付添つて鮮銀調査部員内山彼得氏事情を聽取して世話をなす事になつた

ワン、デミトリエフ（一七）ニコライ、デミトリエフ（二九）アレキセイ、デミトリエフ（一〇）の三人が一座の花形で歌手としてはタマラ、デミトリエフ（三三）イワンデレトリエフ（四五）等が立派な聲の持主で大相である戰前は到る處の劇場に出演して歌劇舞踊に名聲を博してゐた

祈る心もなく宛らに生ける屍

南大門驛待合室内の慘狀　見るからに涙を催す

團 隊待合室に憩つてゐる一團のうち男達は波蘭領事館やら其他へ打合の爲め出て行つて女子供達だけが休んでゐた、列車で出產をしたと云ふルーマニヤ人の一家族の產婦は蒲團包の上に痩せ衰へた姿を横へて鈍い光の瞳だけを動かしてゐる、丸々と肥つた

嬰 兒は無心に微笑を浮かべて記者を顧みた此嬰兒の傍には六七歳の男の兒が骨ばかりの姿に可憐な有樣を見せてゐる、少し離れてゼルビヤ人の家族達が眼を瞑つて捉つてゐる汚れた蒲團包、破れた大鞄、缺けた食器等が散らばつて

全 く傷ましい光景である一團の中の子供達は日本下駄に露はな腿を現し戯れてゐるものもある、最う疲れ切つた一團の女子供は神樣へ祈る心もなく大地に抛つた屍の如くであつた。一人の青年は記者に語つた

渡 米の希望で此十八日奉天の日本領事館で査證を受けて神戸に行く途中下關で見せ金が無いので追還され下關驛の待合室で一夜を明し釜山に來ました我々の中には手平も踊手もあるので釜山で興行する筈でしたが之も出來ず今朝、南大門驛に著いたので『どうか一行のビラで下さい、此はハルビン[illegible]』と涙ながらに語つた。

おう神に感謝します

記者の手に熱いキッス

警務局と露國領事館の斡旋で本社主催の慈善會を開催しせめて一行の旅費を造らうと云ふ計畫を話して聞かした時彼らは聲を擧げて泣いた、そして神樣に我等に祝福あれと祈つて呉れた、そして一人の老婆は感激の涙を拭ひながら記者の手にキッスをして感謝した刹那、記者も居並ぶ人々も暗涙を飲まずにはゐられなかつた。

當局は不取敢食を與ふ

一行の窮狀を察し警務局では取敢ず本町署をして一行に晝食、夕食を與へて飢を凌がせ一方露國領事、基督教青年會等で宿の世話をする筈であるとか

最後に……悲しい胸を抱いて一節の唄を……

彼等の生活に光を投げん　本社は最善を盡して

本社は警務局、露國領事、基督教青年會等の斡旋で此傷ましい戰禍の犧牲者であるデミトリエフ歌舞團の爲に主催となつて慈善歌舞音樂大會を開催し全收入を此一團に贈り彼等の目的地への旅費を造る筈で廿一日朝來此の計畫を進めてゐる期日及び場所は追つて發表するが踊の國、唄の國である歐露の一團が我々の愛の光を浴びて感激に滿ちたステージは觀物であらう

人に惠まれ

夜辛うじて悲しみと苦北行の夜汽車に委ねた　飢餓は丼々と迫る

[illegible]前では[illegible]

照 會中の處同日朝十一時釜山發列車にて一先づ京城迄送り相當の措置を取る事に決したが憐れなる彼等に對し釜山驛前の一同持者より若干の金員や食事の惠與を受けいそ〱として出發した（釜山支局）

その昔の名聲も

今は淡い思ひ出のみ

一行は舞踊として[illegible]

劍橋大學に於ける博士號捧呈式

華々しく擧行さる

日本皇太子殿下には劍橋大學に成らせられ學位授與式は華々しく擧行されたり同大學代表者は博士號捧呈の辭を述べ日本國民の驚くべき智識と卓越せる其の忠愛の精神を稱讚し皇太子殿下の御祖父明治天皇陛下が皇室を往年の衰微より救はれしのみならず國家の綱紀を肅整せられ國民生活に赫々たる光跡を遺されたるを稱し『劍橋大學は日本皇太子たる裕仁親王殿下に學位を捧呈し奉るを欣幸とす』と述べたり殿下に對する隆盛なる學位捧呈式中數百の市民は肅々に此光景を見式の終りたる時殿下に對する熱誠なる歡呼は校內外に響き渡れり（東京電報）

辭令僞造

事件も略々終結に近づいた

一時噂が高くなつた李王職僞辭令事件に就き京畿道高等課の發表する處に依れば、去三月三十日附南大儀に際し差備員典衛參奉等の職を設けると聞き込んだので全鮮各道から入城し盛に運動を試みた者が多く之に乘じた連中僞辭令を六十圓乃至四百圓に賣却するものあり裏面には大官連が收賄したとの噂高く遂に警察部高等係の活動となり續々檢擧され既に檢事局に二名收監され廿一日六名送致され尚數名は取調べ中であるが目下檢擧總數四十名に達し被害者も亦數十名に及び辭令は凡て僞造物であつた因に僞辭令所持者は附南大儀行列に參列し賠卿に際して該僞辭令を振廻し

豚 を殺して襲懸した者さへあつたと云ふ因に同事件も近く團結を告げるであらう

門外團體運動會

京城南大門外の懇和會にても今廿二日午後一時より孝昌園（青葉町上）にて春季運動會を開催する由

大本教は窃かに過激派と交通した

事實が墓地管理者の取調から判明

大本教幹部の綾部天王平教祖墓地管理者山下茂太郎（五〇）は去る十九日以來綾部署の取調べを受けつゝありしが彼は本國過激派レーニン一派と氣脈を通じ過激思想の宣傳に腐つて居つたと云ふ事實が明白となり同署河野判事は二十日午後七時十五分京都驛著列車にて京都地方裁判所檢事局に出頭し齋藤判事の令狀を受け廿一日午後五時五十分茂太郎は京都監獄に收監されたる筈である（京都電報）

高速電車

敷設する計畫が成つた　東京日光間

東京日光間に高速度電車を敷設せんとする計畫過般來秘密裡に其筋への出願も了り愈々近く工事に着手するのみとなれるが線路は巣鴨を起點とし日光に至る八十餘哩を大體東北本線に併行して敷設する計畫にして兩地間を約二時間にて連絡するものなり（東京電報）

オリンピック成績豫想

日本より出場すべき選手の優劣に關し豫想さるゝ所によればラシニコグの如き短距離のものは[illegible]泳、蹴球、投擲、野球等勝目あるもバレー、フートボール或は庭球は到底勝てざるべしと（神戸電報）

極東競技大會參加の日本選手は岸、木下兩監督に引率されて廿一日朝八幡丸にて門司著上陸し猛練習の後出發し長崎にて[illegible]練習せり（下關電報）

[illegible]十九日午後一時鳥取縣東伯郡由良町私立育英中學校講堂中央部約八呎[illegible]俄然墜落し生徒二百五十[illegible]年生の富川某が一年生全部二百五十名を同講堂に集め庭球試合に就き注意中講堂の床下腐朽し[illegible]

想へ！同胞の慘狀

我々は一碗の食を割いても之れを救はん

在滿飢民の爲め　大正親睦會の奮起

在 滿一帶の耕作に從事しつゝある鮮人小作人は昨夏以來の凶作に因て支那人地主の横暴な處置に遭ひ棲むに家なく食ふに糧なく遂に路傍に餓死する慘狀は所謂餓莩野に滿つる如く眞に忍びざる有樣で

特 に北滿方面三十五萬の鮮人同胞は逐日餓死しつゝあるので過般同方面より委員入城し實狀を述べて救濟方に努めたのは既報の通りであるが何れ以來殆ど眠れるが如き大正親睦會は茲に意識を一決し此傷ましい同胞飢民救濟を開始する事に

決 して廿一日夜同會々長閔泳徽子爵は在城新聞通信記者十數名を貴族會館に招待して飢民の調査回答及び同地よりの陳情書等を添へて同胞飢民の爲め我々は一碗を割いても救はねばならざる旨を絕叫した、親睦會側では李完用侯、李夏榮子、李允用男、有賀殖銀頭取、渡邊朝鮮銀行頭取、京城府尹等出席し晩餐の後右に關みつゝ一同熱意ない協議かに決して午後十時散會した。

閔 會長の挨拶に次ぎ有賀殖銀、齋藤府尹等夫々意見を述べ近く飢民救濟の大宣傳と共に各方面より義金募集を開始する

實 際意想外の慘狀を極め『在滿同胞の慘狀は調査の結果稍的確に知り得ましたが人道上からも看過すべからざる程度にありまして外國人すら救濟を叫び又實行してゐます況んや同胞である我々が安閑としてゐられるものではありません野に山に餓死してゐる同胞の爲に我が大正親睦會は

微 力をも顧みず奮起した次第であります。我々は自ら一碗の食を割くと共に一般官民各位にも是非此傷ましい同胞の爲に滿腔の同情を寄せられ我々朝鮮千五百萬民の温い愛の結晶を贈つて飢餓から救ふて戴きたいので御座います』

李侯爵家に名乘り出た男

私は侯爵の長男です　李家では俄に親族會議

李海昌侯家に突然前代李夏詮の長男と名乘つた李海春が現れ同侯爵家では不日親族會議を開催する由であるに關し一つの挿話がある

先 代李夏詮は六十年前哲宗大皇時代に陰謀ありとて死罪に處せられたが李夏詮の夫人は恰も姙娠中であつたが遽に產氣付き月足らずして男兒を分娩したが當時の法は子供に迄罪を及ぼすと云ふので夫人は之を恐れて子供の姿を匿さした

今 を距る二十餘年前全北義州郡に乳房四個を有し幾度か結婚を申込んだ男もあつたが常に拒絕してゐた婦人があつた偶々李海春が同地に赴いた際、何うした譯か一夜の中にその婦人と結婚し山中に世を避けて居たが遂に今年二十二歳の小供さへ儲けて居る之の婦人こそ

李 海春の妻成化である朝鮮の諺に四つの乳房ある女から生れた者は帝王の位置に上ると云ふので無智の地方民は彼等の住む山中に集まつた……李海春は夫人子供を引き連れ入城して李侯爵家に前代の長男であると申込んで來た李侯爵家では八十餘歳の高齡を保つて現存して居るので付當の話に六十餘年前一名の男子を分娩した事があり此事に同侯爵家でも親族會議を開始することになつたのである

中西副社長が愈起訴されるらしい

事件は搭連炭坑の買收で滿洲丸に及ぼす

背 任罪の告訴を提起した事件は東京地方裁判所檢事局に於て瀨川檢事主任を命ぜられ約二箇月間に亘り關係者の取調べを行ひ精密なる研究を遂げた結果同檢事より之を大田黒檢事正に報告し更に平沼[illegible]を對手取り起訴を爲すべく一兩日中には決定すべしと傳へらる而して起訴さる・は中西副社長一人に限り野村社長外各重役は單に民事上の責任を負ふのみなりと右事件は搭連炭坑買收のみに局限せられ滿洲丸買收には何等犯罪行爲なしと（東京電報）

檢 事總長の手を經て大木法相の手許に進致されたる者なるが司法當局は審議の末愈背任事實を確認したるを以て之が

去る三月六日楠部荒熊古島義英安藤正純の三氏が搭連炭坑買收に關し南滿洲鐵道株式會社長野村龍太郎副社長中西清一の兩氏

北京長春間飛行

北京政府へ通告

吉田代理公使より要領を支那側に通告す

東京長春間の大飛行に關し吉田代理公使の北京政府への通告要項左の如し演習飛行にして飛行機は四臺にして五月二十五日東京を出發し操縱者七名にて着陸地は長春、奉天、大連等にして支那領土滯在日數は一週間にて大連より日本汽船にて歸還すること等なり（北京十八日發電）

歸還飛行不時着水

天候不良に妨げられ居たる海軍の臺灣北部に到着したる後運口の飛行復航は第二號機は十九日午前八時下山大尉操縱利盛一等機關兵同乘し沖繩への歸還飛行のため出發したるが雲低くして展望し難き中を辛うじて飛び十一時石垣島を通過したるも航行は困難を極め午後三時過ぎ遂に宮古列島石垣島沖に不時着水したる報告に接し宮古島司は發動機船を現場に急行せしめ哨艦備も救助に赴きたり因に第五號機は前川中尉操縱二十日午前八時基隆を出發せり（臺北電報）

何處へ行く

と……本紙愛讀者の福音

本社後援、朝鮮傳道後援會主催の活動寫眞大會は廿三日夜長谷川町公會堂で開催される筈であるがフヰルムは『何處へ行く』の長尺物も頗る鮮明なのと名高い傑作ので頗る大人氣を博してゐるから當夜は盛況を呈するであらう因に本紙愛讀者は別項割引券を切拔き當日御持參あれ

嚴島の投身

黃金町三丁目の人？

五月中旬中國汽船會社紀運丸が嚴島港を出帆せると午前四時頃年齡三十歳位の三等船客が投身自殺せるが遺留品中に朝鮮銀行紙幣を數枚所持しなほ黃金町三丁目百四十二番地勝谷直次郎と記したる封書を所持せりと本日其筋に問合せ來りたりと

本社の欣幸

過般本社並に每日申報社が主催發行した內地觀光團は櫻花爛漫の最繁開期であつた關係で種々不行屆の點もあつたが幸に七十の團員各位は深甚なる刺激と感銘を得て得る處が尠くなかつたので最近團員より懇篤な謝狀や意義ある紀行記等を寄せらるるものが多く觀光團の眞目的を達した模樣なるは本社の欣幸に堪へぬ處である

人のあつまり

○龍山軍隊關係同好會　二十二日午前九時より判任分團倶樂部に於て春季圍碁大會を開催すべく技術の巧拙如何を問はず續々參加を希望すと

○熊本縣人春季大會　熊本縣人春季大會は廿二日甘泉亭に開催の豫定なりしが都合に依り來る二十九日に延期することゝなれりと

○本誓寺本堂落成式　龍山榮町本誓寺にては今般本堂及庫裡落成したるを以て來る二十二三の兩日をトし慶讃法會を執行すべく夫れ〱檀家及關係者に招待狀を發せり

京　活動寫眞割引券

日時　五月廿三日午後六時
場所　京城公會堂
賜天覽　クオヴアヂス　一名（何處に行く）
世界的大映畫　二萬二千尺
入場料　大人一圓　小人五十錢　ノ內三割引
主催　京城日報社　後援　日本基督組合教會

銘仙特價品提供　五月二十二日より五日間
一反九圓●十一圓●十三圓均一
京城 ちゝぬや 本町

三週年紀念　チヨダ印ゴム底靴
白靴
氣品崇高にして格安の絕好品　白靴界占有の覇者
茶、黑、各種アリ（型錄送呈）
全國著名なる雜貨店及靴店に販賣
特約店募集
大阪市東區安堂寺町四丁目　飯田定助商店靴部
電話船場長二〇三四番二〇三五番　振替大阪五〇九二番振東五七三番

間島新報の創刊に就て
○間島新報は時運に促され間島在留有志者の結束を以て起す所の間島唯一の報道機關にして元間島時報及東滿通信とは何等の關係をも有せざるものなり
○間島新報は邦文と諺文を兩對し之を別個に日刊として發行す[illegible]
○故に廣告の効力は多大なり
○北鮮に志を懷くの士は須らく間島新報に據りて東滿を解せんことを要す[illegible]
○下旬を以て發刊す[illegible]
支那間島龍井市　合資會社　間島新報社

ワジ印ミルク

東京蒲田驛前　日本自動車學校
無試驗で免狀下付自動車運轉手に最高率合格し優遇就職成功皆々望みなり
學則案內書八十頁を無代送呈す　先づ東洋第一の教授振を參觀せよ

▽初夏の御家庭にも　御家庭のドナタにも　愉悅と滿足とを齎らす△
○釘本の蓄音器　○釘本の和洋樂器　○釘本の運動具
△鈴木製　……着荷御案內……　ヴアイオリン（少年用¾）も着ました（稽古用及仕上品）
△琴古都山流尺八　○目錄進呈
日蓄京城出張所　釘本樂器部　京城本町　電話一二八三番　振替六八四番

內地デ一番信用アル
最上ゴム靴
品質優良　價格低廉　耐久保證　大人學生各種　豆靴　チヨコレート（黑）
卸賣專門　各地特約店募集
神戸トモヱ謹製　京城府本町一丁目三九　京城出張所　電話二六〇四番　振替京城一〇二〇番

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一八六席

身分柄を相辨ねると言はれて、弓師藤四郎 藤『ハッ、恐れ入り奉ります、エ、私しは本郷お弓町弓師藤四郎と申ます者にございます 伊『ウム、願の趣きは如何なることだ 藤『恐れながら御訴訟致しまする儀は天下の一大事、通り是れなる願書御讀み下し置かれますれば有難き儀にござりまする』と差出しました、其の書面公用人が取上げて調べて伊豆守に差上げる、豆公一通りお讀み下しになる、來る二十二日夜江戸を燒立て勢ひに乘じて上様を奪ひ當德川の天下を覆へして王政を古に復せしめやうといふ容易ならざる所の企、張本人は牛込榎町由井張孔堂正雪、加擔を致した重立ちたる者は左の通りと、ズーと姓名を認めてございます、伊豆守は是を讀んで流石に戰慄をなさいました所へ又復 ○『エ、恐れながら申上げます 伊『何だや周章しい…何事だ ○『只今門前に對し天下の一大事御訴訟申し上げる由を叫んで居る一人の者がございます、如何取計らひませう 伊『ホ、折も折とて何者なるか苦しうない是れへ ○『ハーッ』二度目に訴へ出でましたのが、是が的場宗的で、袂押へで又其場に控へられました 伊『コリヤ、其方天下の一大事と申して掟を破つて訴へ出でたるは何事なるか、身分柄は何んと申す者ぢや 宗『恐れながら申上げ奉ります、本郷お弓町に住居仕る的場宗的と申しまする者にございます

伊『ウム 宗『御訴訟の次第、文中一應御聽取りの儀を願ひたう存じまする』差出した長文の書面をお取上げになつて御覧なさると由井正雪の企て、江戸表に於て二十二日の夜下十條の千二戸前の煙硝庫へ火を掛けて燒立て其他諸所に放火をなし、其の混雜に紛れて上様を奪ひ奉るの計畫、江戸の總大將を承はる者は丸橋忠彌に柴田三郎兵衛、佐原雅兵衛であると言ふことが認めでございます。これは宗『奥村八右衛門が恨み骨髄に徹して居るから丸橋を雙頬に押立てたこと、相見ぬます、こころへ奥村八右衛門が、訴人直に又其場にお呼び込みになりまして奥村の取出した書面は他の二人と違つて、これは又事細やかに抑々事を企てたる初めから駿河、京都、名古屋、大阪の諸大將の姓名、事を舉げる手續きから一切のことが落ちもなく連らねてございます、松平信綱聲高らかに 伊『浪人、八右衛門と申する者、其方は此の黨中に在りこのことを何故黨中の者が斯く變心して自訴いたした 藤『エ、恐れながら藤四郎其儀に就て代つて申上げます、此の八右衛門と申する者は手前の實の舍弟でございます、本郷六丁目に住居を致して大藏流の弓術指南を仕り、豫てより牛込榎町由井張孔堂正雪と交りました、然るに同じ黨中に加はり彼の惡手段に掛つて黨中に罷り在る丸橋忠彌、これは本郷元町に住む、槍術の指南を致して居ります、右丸橋と聊かのことより爭ひを起し、兩部其他に數ヶ所の傷を受け、憤然止み難く、明朝に丸橋方へ斬込んで有無の勝敗を決せんとあつて、昨夜手前方へ夫れとなく此世の暇乞ひに參りましたが、其樣子甚だ穩かならず何事か深き意味ある事と心得まして父と諸共に種々理解をいたし、取調べましたる所、始めて此度の大事を物語りましたので夫れ故父兄、本人と三人にて訴へ申上ました次第でございます 伊『ア、左様か、奥村宗、其方は町人ではないか、然るに何故あつて當老中屋敷に訴へ出でた、法を犯す不屆き者、其邊の所は好く存じて居るのだやらうな…』

名花の集 トキワ講習 俊寛元

京城明治町 電話三四〇 産科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠操山

飯塚眼科醫院 本町一ノ一六(支部領事館前) 電話 院長 東大醫學部眼科 飯塚徹 齒科醫 守屋保久

將棋新手合(二)

於湘山將棋會席上

平手 二段▲林 玉吉(闘月) 初段△岡田 勝藏(闘山)

△五八金▲四三銀(八)△七九角△三二金△六六銀△四二玉△二八歩▲同歩△同角▲同角△同飛△二三歩△二八飛▲五四歩△五七銀上ル▲五三銀△三六歩▲六四歩△四六銀▲七四歩 (以下次號)

溝呂木七段講評

▲(八)四三銀は四三金と摺替に組む方良し

皮膚科 (診察夜九時迄) 皮膚病 徽毒 淋病 (入院隨意) 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一貫七參

五月廿三日 (舊暦四月十六日)

▲月曜日▲丙戌▲八白 ▲暗劍丑寅▲先勝▲心宿

▼八白▲不的合手な事あり進めば邪路に迷ひ入る散財を誡む
▼九紫▲何に付ても面白き日惡事業を企つるに妙待人來る
▼一白▲靜かに進めば相當効果あるべきも焦つては失敗する日
▼二黒▲進み過ぎて損控目にして利あり女は品行を愼むべき日
▼三碧▲物事始終行き違ひ易く不愉快な日旅行開店結婚其他吉
▼四緑▲目的は成就しても出費の多き日特に衞生上注意を要す
▼五黄▲氣ばかり急いで物事進まざる日世話事に頭出すは不利
▼六白▲上運にして新しき計畫上首尾但し山氣を出せば失敗す
▼七赤▲都合よき日有力な後援を得べく旅行開店求職結婚等吉

雜蠶傳習状況

[太田]郡に於ける雜蠶傳習は昨九十五名なるが五月五日開始以來郡よりは技術員一名出張指導を感じつゝ從事しつゝあり此成績を見るに至らば本施設の効果を認めらるゝに至るべく斯の如くにして郡蠶業[illegible]

職工の失業數

[illegible]四名なるが就中多數の失業者を出したるは製材工場[illegible]

○二十日夜著壹岐丸上陸客 一等(五名)早川政彦、杉本良吉、[illegible]北村正平、[illegible]

油斷の出來ぬ 腸胃カタル

腸胃加答兒は今から夏に向つて僅かの飲食物の不注意から起し易き病症である、其原因は何れにしても、腸胃カタルを輕症と思ひ捨て置く事は甚だ危險である、油斷の結果慢性となりて、常に下痢に罹り易き人は、腸チブス赤痢其他の惡疫に侵され易く、殊に斯かる人は如何に豐富なる滋養を攝取しても大部分體外に排泄せらるゝ爲め營養不足となり、顔色蒼冷め、元氣なく自然と衰弱するに至る、彼の恐るべき肺病の如きも大抵腸胃虛弱の營養不良が基因して居ると云へは、腸胃カタルの治療は一日も等閑には出來ぬ、前の宮内省侍醫附博士の創製に係るヘルプは腸カタルの良藥にして、又胃加答兒にも特効あれは、常に家庭に備へ置き、急性と慢性の論なく、直ちにヘルプを應用する事は最も完全なる家庭療法である、腸胃くは腸胃病の養生法と療法はヘルプの在中記効能書に就て見られよ。

急性腸胃加答兒の人
慢性腸胃加答兒の人

理想的腸胃藥 ヘルプ

主効 ▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る ■下痢腹痛■吐瀉■溢り腹■腸瓦斯を止め■腸カタル■胃カタルを治す

(定價)三十錢旅行用ポケット型五十錢 徳用一圓三圓六圓

本舖 東京日本橋本銀町 津村敬天堂 ▼各地藥店にあり▲

日本勸業銀行講内 債券相場 勸業債券月報社

[illegible]

送料一口十二錢

福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇 福岡支店

▲第八十回新債券▼ 額面拾圓 送料一口拾錢

○公債、社債、株式現物賣買 公債仲買人と相成居り候に付本支店共同樣勉強御取扱申候

◎簡易貸付(利子引下) 債券公債擔保は多少に拘らず手續に取扱ます申込次第案内進呈

▲商品切手賣買 三越、白木、松坂其他の切手と債券の交換も致します

一番よくきく 日ヤケ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱なうしつゝあり。…

(池田理學博士發明最新調味料)

味の素

あらゆるお料理を 美味滋養にする

味噌汁吸物に天下一品 煮物にも同樣おいしく

醤油には香味が引立ち 茶に混れば番茶が玉露 酢の味付は他に類無し

味の素。小供印滋養糖本舖

株式合社 鈴木商店 東京 大阪

全國各地乾物食料品店に販賣せり

A—1

京電水力放棄か

京城電氣會社にては昨年末水力電氣創設の計畫ありて漢江上流加平に河水洄瀾の最高限度に於て尚且一萬馬力を保持し得べき高さ七十尺の人工的ダムアッテを築構に就き種々調査の歩を進め當時總工費は

約七百萬圓

を要する豫算にて既に該許可申請に付き其筋に提出したるも尚調査を要すべき點ありとて會社側と其筋との間に交渉を重ねつゝ今日に及べるが某消息通の談によれば該計畫は近き將來に於て恐らく實現を見難かるべしと稱する者あり其理由は京城電氣會社は今日に於て該資金を得るには借入金をなすか社債を發行するか增資をなすかに依らざるべからず而るに會社側に於て是非共之を敢行するの意志ありや否や疑なき能はず假りに會社側に於て之を敢行するとしても現在の電力需要量三千五百キロ之に增設發電機による電力量三千キロ合計六千五百キロとして

水力發電の

一萬馬力に對して其過剩は何處に振り向けらるべきか既に會社に於て增設發電氣機の註文中なることが會社に於て水力發電計畫の意志なき證據なりと云ふに在り右に對し會社側は水力電氣計畫は放棄せるにあらず其筋の許可を得るに至れば着手を見るべき次第にて過剩電力の使用先等は問題とするに足らずと辯じ居れり

大豆出廻增加

安東縣の油房に消費する原料大豆は安東縣方面及び安奉線のものを除くの外は主として鴨綠江上流より川舟によりて下し來り俗に川豆と稱するものなるが本月に入りてより其の出廻り漸く增加し去る十八日まで約八萬五千石に達したるが尚ほ上流の在貨は支那桝にて三十五萬石以上に達すべく去る十八日の相場は千二百五十兩見當にて日本桝一石金八圓九十錢位なるが昨年同期に比し約三十三錢方の安値なりと（安東縣）

市況依然閑散

殖産銀行の調査に係る昨今京城の內地人側市況左の如し

吳服類 春向季節物の需要既に過ぎ益閑散の狀況を呈し居れるが如きも近く夏物賣出しと共に相當の景氣を喚起するに至るべしと觀測せられ相場は依然として變りなきも絹物最も氣強く銘仙物亦幾分の強含みなるが如し

鮮人向雜貨 朝鮮側の市況稍色めき來れる爲幾分の賣行の增加し來りたるが如きも何分にも地方筋の註文少ければ其今期に於ける賣上は昨年今期の半にも達せざるの有樣にして依然不振の狀態を脫す

乾物海産物

食料雜貨は昨今行商人の新調棒捗り月にて鮮魚の價安並びに筍其他の蔬菜類の期節なる爲賣行減少の傾向あれども相場は大體に於て變りなく內地に於ける在荷多からざる爲却つて強硬を持し閑鮮一部の海産物は魚價安に押され若干の下落を見せ居れるに過ぎず

撞頭の趨勢

にありては不況時としては相當の成績を擧げたりと云ふを得べし驪つて鐵道便に依る內地の移出入關係を見るに移出は依然不振裡にありて實に七割二分の減少を示し其成績不良なりしと雖移入は之に反し前年に比して增加の趨勢を呈して大差なきを得たり

柞蠶大手合

本月中旬に入りてより一時閑散を極めたる柞蠶絲況は五百兩位にて居据り商談殆ど皆無なりしが今週中に於て上海經由歐米向として支那人間に約六百五十個の商談有たるが相場は五百五十兩乃至五百廿兩見當なりしと（安東縣）

京城勞銀稍增

鮮銀行の調査によれば四月中京城勞銀平均指數は二三五、二一にして三月中平均指數は二三三、七三なり三月中を百として打算すれば四月は一〇〇・六三となり六三の增加なり主要業種を內鮮人別に示せば左の如し

	四月中	三月中
大工（內地人）	二六七	二六七
大工（朝鮮人）	二三七	二三七
木挽（朝鮮人）	一六四	一八二
指物（內地人）	二三三	二三三
桶職（內地人）	二一四	二一四
左官（朝鮮人）	一八一	一八一
左官（內地人）	二五〇	二五〇
瓦職（朝鮮人）	三三三	三三三
瓦職（內地人）	三三三	三三三
ペンキ職（內地人）	三三五	三三五
鍛冶職（內地人）	三五〇	三五〇
井戶職（朝鮮人）	二〇七	二〇七
井戶職（內地人）	一六〇	一六〇
表具師（內地人）	二〇〇	二〇〇
表具師（朝鮮人）	二七六	三〇〇
人夫（鮮人）	三八九	三三三
	二〇〇	二〇〇

客月鮮鐵荷動

生活必需品擡頭

咸鏡北部を除きたる朝鮮鐵道四月中に於ける總收入額は八十二萬七千三百九十圓にして前年同期に比し一割三分減尚數量は左の如し

	四月數量	前年比較
營業品	一九四、六八〇	噸二割減
社用品	五〇、七一六	一割三分減
合計	二四五、三九六	一割九分減

而して主要貨物の發送數量及び其增減を見るに米豆は來たサア出來たで多くの…（殿價依然不振裡にありしも雜穀は更衣期に際する農家の放資と相待ちて前月と大差なく相當の荷動きを示し久しく各地に

滯貨せる

鑛石も稍消化を見るに至りて逐次出廻り旺盛を來せり、木材は財界不振の影響を受け未だ大なる建築界の需要を喚起するに至らずして此種荷動きは聊か沈靜の狀を呈せしも鮮滿各地所要の坑木によりて本年に於ける…

豆油强調

豆油も一時最低時にありては百斤日本金六圓三十錢見當なりしものが最近に到り八圓三十錢に昂騰し約三圓方の高値なれば油房側は遽に活氣を呈し其の操業に全力を傾注し居れり一時內地不引合の爲南滿汕頭方面に輸出せられたる豆粕は爲替不引合にて日本內地向きの好況等に刺戟せられ殆ど其の跡を絕つに到れり海運界方面にありては釜山丸は横濱行豆粕十萬枚を搭載して廿日出帆すべく千珠丸は二十日入港豆粕六萬九千枚を搭載して二十四日門司へ向け出帆チヨイサン丸は二十三日入港豆粕七萬二千枚を搭載して二十五日門司神戶に向ふべしと

…又相當の數量に達するを得たりと雖も需要季を過ぎたる燃料並に雜穀、粟、トオモロコシ及製鐵事業の緊縮に伴ふ鑛石の減退等により前年同期に比し大なる減少を示せり

殖鐵總會

既報の如く西鮮殖産鐵道會社は二十日午後二時より東拓樓上に於て定時株主總會を開催し九年下半期營業報告貸借對照表損益計算書を附議し八步配當を可決したり

京株重役會

京城現株市場にては來る六月五日重役會を開催し今期定時株主總會に就ての協議をなすべしと

○日銀報況 十九日現在左の如し

發行高	九七九、七三二
正貨準備	九七九、七三二
發行餘力	一二〇、〇〇二
貸出高	六四、四七九

○京阪金利 二十日現在左の如し

	東京	大阪
コール	七、〇〇	六、〇〇
無條件	六、〇〇	五、〇〇
翌日物		
六十日物	一四、〇〇	一五、〇〇
普通割引步合	二四、〇	二三、〇〇〇

○鮮銀券日報 二十日現在左の如し

發行高	一〇〇、二二二、六〇三
正貨準備	五〇、九三八、九五八
外發行高	[illegible]

金剛砂

▲行司の木村庄之助が大錦と敵ヶ嶽との勝負に軍配の差違へから辭職した▲庄之助が辭職したからと云つて財界と格別の交渉があると云ふ譯でないが茲に彼庄之助を拉し來る所以のもの責任觀念を重んずる同人の心事が涙を誘ふものがある故だ▲財界好況時には一夜造りの會社を作つてサア出た來たサア出來たで多くの株主を集めて不況來こなるや不可抗力で止むを得んと知らぬ顏をきめこむ重役連之れは目先が見えぬ不明の致す所でまだしもである▲甚だしいのは銀行重役であつて株式に手をつけて粒々辛苦の細民の貯金を煙にした者もある▲尤もこんな手合は朝鮮には少かつたが御近所には隨分多かつた▲庄之助程の責任觀念があつたらこんな連中は命の掛け替は幾つあつても足りたものでナイ

株式（廿一日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	六二・九〇	六三・四五	六三・二〇	六一・九〇
仁取 寄	・七〇	・六〇	・五〇	・八〇
鮮銀 引寄	一五八・〇〇	一五九・二〇	九・〇〇	
同新 引寄	三八・〇〇	四四・〇〇	三八・〇〇	四四・三〇
殖銀 引寄	四四・三〇		四四・五〇	
同新 引寄	二一・九〇		二五・五〇	
商銀 引寄	一八・八〇		一八・一〇	
同新 引寄	一〇・〇〇		一〇・一〇	
漢銀 引寄	四八・三〇		四八・三〇	
同新 引寄	二三・五〇		二三・五〇	
鮮銀 引寄	三八・五〇		三八・五〇	
同新 引寄	九・五〇		九・五〇	
東拓 引寄	三三・八〇		三三・八〇	
同新 引寄	二七・一〇		二七・九〇	
朝土 引寄	一八・八〇		一八・七〇	
朝紡 引寄	二一・五〇		二一・五〇	
滿毛 引寄	一九・四〇		一九・四〇	
京電 引寄	五〇・八〇		五一・〇〇	
同新 引寄	三五・〇〇		三五・一〇	
京興 引寄	八・五〇		八・〇〇	
朝紙 引寄	二四・九〇		二四・九〇	
朝郵 引寄	三二・〇〇		三二・〇〇	
殖鐵 引寄	九・一〇		九・一〇	
中鐵 引寄	三八・一〇		三八・一〇	
滿鐵 引寄	一二七・一〇		一二七・一〇	
同新 引寄	四五・一〇		四五・一〇	
東亞 引寄	五五・〇〇		五五・〇〇	
同新 引寄	四〇・〇〇		四〇・〇〇	
朝燐 引寄	三九・〇〇		三九・〇〇	

乙の部

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京信 引寄	三一・三〇	三二・〇〇	三二・〇〇	三三・三〇
安取 引寄	一九・〇〇	・三〇	一九・一〇	・四〇
大新 引寄	一一三・三〇	一一三・八〇	一一三・八〇	一一三・四〇
上取 引寄	一七・〇〇		一七・五〇	
新東 引寄	一一三・三〇		一一四・五〇	

短期取引

銘柄	前場	後場
京取 引寄	六二・〇〇	六一・九〇
大新 引寄	一一一・三〇	一一二・三〇
日糖 引寄	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]
滿毛 引寄	[illegible]	[illegible]
安取 引寄	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十一日 前場寄付	前場大引	二十一日 後場寄付	後場大引
大株	一四〇・〇〇	一四五・七〇	一四四・〇〇	一四四・六〇
同新	一二五・〇〇	一三三・九〇	一二三・〇〇	一二三・八〇
郵船	一一三・〇〇	一三三・〇〇		
同新	九〇・〇〇	[illegible]	一〇・〇〇	[illegible]
商船	五〇・九〇	五〇・七〇	五二・〇〇	五一・〇〇
同新	六〇・四〇	六〇・九〇	六〇・九〇	六〇・九〇
鐘紡	一一九・九〇	一一〇・〇〇		
同新	八四・〇〇	八四・〇〇	八一・〇〇	八一・〇〇
東紡	一〇八・一〇	一〇八・六〇	一〇七・〇〇	一〇七・六〇
日糖	三三・八〇	三三・九〇	三三・〇〇	三三・六〇
上取	九九・八〇	九九・七〇	九九・〇〇	九九・八〇

後場小碇り

後場の京取は今週二圓四十錢に寄り六十錢を高値に五十錢さ引け來週は配當落一圓八十錢餘の値開きさ寄り三割を見て十錢方落したるは一圓九十錢さ値開きされたるものと見られ跡七十錢を揉み六十錢を安値に八十錢さ引け仁取は一圓方引返し大値は一圓三十錢で向き五十錢なり京信は今週二圓五十錢で寄り三圓を高値に二圓九十錢さ引け五十錢高來週は二圓八十錢さ生れ三圓四十錢を高値に三十錢さ引け大新は大阪の引締さ高値を入れ今週百十三圓來週十四圓九十錢を高値に三圓九十錢さ引け一段に小戻りを呈した

京取伸はず

京取は週末關係にて軟派の一崩れを期待されたが渡株は案外豐富の模樣に却つて强氣の期待した程の踏み物なく場は小甘き成行をオパラ買方の手仕舞物には配當落後の安値を拾はんと買方主力に傳へられ此の裏の突込み買ひは警戒を要するものと見られた

仁取株反落

仁取は築備の振はさる割に株價は連日高を告げ昨日六十二圓迄買上げられた今朝は一部の利喰物に脆くも二圓九十錢方崩れ百五十八圓さなり

京電額面拔

京城電氣株は四十八圓臺に久しく小往來を繰返して居たが今前場は一部の買物に五十圓八十錢と一圓七十錢高に額面を上拔き新株亦八十錢高の三十五圓を示せり

大新益好勢

大新は大阪寄付百十三圓を入れて前日より一圓方の上伸を告げ更に大引にて是れに添ひて來週十錢の鰻騰を移し當地にては二圓四十錢を引け一圓五十錢高を告げ人氣は尙は先高見越に一致して大新百三十圓實現は可能と言はれたが大阪地場は下營成に傾き居るとも云へば逆潮に飛付くも考へ物だ

前場　短期取引

京取は六十二圓と七十錢さ安値に寄り跡二圓五十錢と戻したが高値は週間物のボンヤリ錢を眺めて賣物續かず再び二圓ドタさ押し二十錢さ引け五十錢安大新は大阪直さ百十一圓三十錢の高移りに二圓二十錢さ寄り三十錢を捺げたが此の邊利喰物に大引一圓六十錢さ下

前場大新高

今朝は內地一齊に高報を入れたが京取は買方の期待した軟派の崩れが案外出ですに搗て、主力筋は尙ほ形勢を見送れて出動せざる爲却つてマバラの手詰物に今週一圓五十錢を見せて寄付跡八十錢ありて二圓臺に捺げたが高値は週末關係の手仕舞物に伸び悩み引際一圓五十錢の安値を見せ七十錢さ止め四十錢安來週は二圓九十錢さ二十錢高に寄りしが此の週り軟派の賣押へに四十錢の安値を瞰て五十錢を揉み六十錢さ安仁取は一部の買上げられたが今朝は小口の買物も消化せずに脆くも一圓七十錢安京電は筋物らしき買物に一圓三十錢高新株八十錢高さなり…取の不透明を移して今週一圓三十錢安に寄り三十錢さ引け來週は二圓三十錢さ引け…大新は大阪の高氣勢を入れたが今週二圓四十錢に押し…週末關係に添ひ…來週は十二圓八十錢と寄り…大引二圓四十錢さ打止め新東五十錢高を示せり

東京現株

銘柄	廿一日前場	二十日後場
鮮銀	二八・五〇	二八・五〇
同新	四三・五〇	四三・二〇
東拓	一六・七〇	一六・五〇
同新	一七・一〇	一七・〇〇
滿鐵	二五・三〇	二五・〇〇
同新	二二・〇〇	二二・〇〇
殖銀	五六・五〇	五六・〇〇
同新	一六・〇〇	一三・〇〇
東株	四九・五〇	四九・〇〇
同新	一五・〇〇	一五・〇〇
東取	四五・五〇	四五・五〇
滿毛	一五・〇〇	一五・〇〇
朝紡	一九・〇〇	一九・〇〇
日紡	〇一・七〇	〇九・〇〇

安東株式

○廿一日前場　安取先當　寄付 一九・〇〇　大引 一九・二〇

主要株步ミ値段

銘柄	前場	後場
京取（今）	六二・九〇 他	[illegible]
京信（今）	[illegible]	[illegible]
安取（今）	[illegible]	[illegible]
大新（今）	[illegible]	[illegible]

出來高　甲 一萬四千七百枚　乙 一萬一千四百枚
累計　甲 二十八萬七千八百四十九枚　乙 二十萬七千九百二十九枚

後場　京取は六十一圓九十錢に寄り二圓四十錢と捺げ大新は百十二圓五十錢に押し四十錢に寄り引け後二圓七十錢を高値とし其他は出來不申
出來高　二萬二千五十枚
累計　千八百枚
受渡　七百六十枚
日步　前日と變らず

日銀利下せん

▼英蘭銀行の公定利率七分から六分五厘に引下げたに續いて紐育準備銀行も七分から六分五厘に引下げるに至つた、今日經濟的に世界で最も健全なる地位に在る米、英二國が既に此利下げを見るに至つたのに日本のみが日銀の公定割引利率二錢二厘として八分三毛の高率を維持して居るのは堅實なる產業政策であらうか▼之れ二厘方引下げて二錢としても年利七分三厘で英、米の利率より尙ほ三厘五毛方の高位に在る更に一錢八厘に引下げて恰度英、米と殆ど同率なる六分五厘七毛である、然しながら日銀が近き將來に於て利下げを斷行しなければならぬと云ふ事は單に斯の如き比較の上からではない夫は日銀の割引利率は市場利率よりも上鞘になつて了つたと云ふことである▼我が國の如き從來民間の資金が比較的豐富ならざる國に於ては日銀はどうしても資金の供給元となつて居つた關係上日銀割引利率は必ずや市場金利の下鞘に在つたのである最近に於てそれが逆になつて市場金利が日銀の割引よりも下廻りになつて行つたことが唯一年間ばかり大正四年六七月から大正五年十二月頃までの間である▼此の間我が國は貿易の出超に依つて四年一二月頃の市中割引日步二錢二三厘から四年十二月には日步一錢六厘內外に低落して了つた然るに其の上げで利率は大正五年八月に二厘方引上げで利率二錢を持續して居つたのであるから四年の暮から五年の暮にかけては市中利率の方が四厘方も下鞘に在つた▼其處で日銀は五年四月と八月の二回に亘つて二厘宛引下げて市場金利に從因して漸く市場金利と同鞘になり六年三月更に日銀は二厘方下げて遂に市場金利の下鞘になり日銀は漸く其の然る處に之れに落付いたのであるが今年は再び之れと殆ど同一の形勢が去年の夏にかけて現はれて來た昨年の暮から夏にかけて五年の暮から六年の春にかけて漸く市場金利が日銀の割引利率の下鞘になつて居る▼然るに日銀の態度は依然として頑として動かない…中央銀行の公定利率は市場利率の指導者たるべきに民間の資金が充實したから中央銀行の割引は日銀の方針として今日既に中心と云ふことが出來る、どうしても勿論日銀の方針が上鞘であつて今日は既に利率よりも下鞘を保たしめて行く政策に變更するに至つたならば仕方がないが財界は尙は未だ中央銀行の力を必要とする時代であると云ふ方針なら日銀は早晩利下げ斷行しなければ仕方があるまい

米況（二十一日）

仁川期米　前場傍觀

阪地の騰りを受けたる當市場は賣方の見送りと共に前後場三十一圓七十錢と強含み押し折柄被出來高少く寄付は買付き後場二十一圓七十五錢に寄り…見送り氣味にて引けたり

▲第一節　當中出來ざるも先先北の…
▲第二節　當中出來ず大阪四節五十錢高に寄り…
▲第三節　當中出來ざるも大阪六節…
▲第四節　當中出來ず中阪地の手堅き…
▲第五節　當出來ず中八錢と始めしも先…
▲第六節　當出來ず中廿錢と小高く始め十五錢と採合ひ先七十五錢より…

氣力薄し

一時賣方の氣が勝らしたる阪地も漸く一服入れ横樣な高し今前場はアリ高くて賣氣鎮まり先限の出來で…

㊣ 仲買店　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　電話二八二長二八三番

後場軟調

▲第一節　當中出來ず…
▲第二節　…
▲第三節　…
▲第四節　…
▲第五節　…
▲第六節　…

	二十一日前場	二十日後場
寄付	一二・七五	一二・七六
北値	一二・七〇	一二・六九
高値	一二・七六	一二・七七
安値	一二・七〇	一二・六九
一節	一二・七六	一二・七七
二節	一二・七五	一二・七七
三節	一二・七五	一二・七七
四節	一二・七三	一二・七四
五節	一二・七四	一二・七〇
六節	一二・七四	一二・六九

賣買差引殘

賣方	買方
[illegible]	[illegible]

双方氣迷ひ

阪地の不勢と正米の軟狀に抑制されて過般の高値より百三十ゝ除下の反落を示せる當市場も賣方の利喰ひに稍落付模樣となり今前場も低迷裡に二十一圓六十錢を持合ひしが此持合ひは何ほどのものかも知れぬ…

愈々焦付

定期大豆

後場の大豆は前場寄付きさ引けて先限は更に出來一錢さ寄付けた前場も…

寄付	一三六二
高値	一三六四
安値	一三六四

後場も持合

▲第一節　中六十錢と始め先六十二錢より五錢と締りて引公定六十四錢

期米雜觀

昨今の相場は跳ねては保合ひ押してはがるからと見つけ新聞に……

京城正米市場

…

大豆

期正米安に連れて內地筋の買氣引立てて自然移出貨の趨勢…

內地正米持合

內地正米は東京大阪下關共に持合ひ

吉金仲買店

仁川米豆取引所仲買人　電話長八三番八五番

仁川正米

…

釜山正米

…

仁川 福 米期

大阪三品

	前場大引	後場大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

各地期米

	二十日後場止め	
東京	二七・四一	大阪 二七・四八
兵庫	二七・二二	下關 二五・七三
桑名	二六・九九	名古屋 二五・七三
熊本	二五・三五	金澤 二三・八四

㊎ 北島仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話長三一八番三六六番　本店電話一七二番

下關期米

	廿一日前場	廿一日後場
寄付	二七・二〇	二七・三六
止め	二七・三三	[illegible]

兵庫期米

大阪期米

	廿一日前場	廿一日後場
當寄	二六・三三	二六・三七
北寄	二六・四六	二六・三七
中寄	二六・八二	二六・九二
北め	二六・七九	二六・九八
先寄	二五・七〇	二五・六一
二節	二五・五二	二五・五六
三節	二五・五二	二五・五四
四節	二五・五四	二五・五五
五節	二五・五九	二五・五九

東京期米

	廿一日	二十日
寄付	二七・四〇	二七・五六
二節	二七・四七	二七・五五
三節	二七・五一	二七・五九
四節	二七・五五	二七・五九
五節	二七・五四	二七・六〇
六節	二七・五五	二七・六〇

大邱正米

六月末限二十一圓四十錢七月中限二十一圓八十錢より六十五錢より五錢現物二十一圓六十錢

㋷ 仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話六二一五番三二番

群山正米

五月末限二十一圓〇二錢六月中限二十一圓三十五錢二十三錢現物二十一圓

㋮ 廣澤正次郎　物賣買之報知迅速　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長七六番

採用 社員數名 中學校卒業者年齡三十歲迄內地人內外勤 希望者は履歷書及卒業證書携帶來談あれ 京城出張所 旭町二丁目 横濱火災

狂犬 病豫防注射及診療所 犬猫病院 京城明治町二丁目三十二番地

讓ル 寫眞機 舊型類 ゴッダル カルバン三番レンズ付カビネ 希望者左記へ照會 京城西大門 大高

中古 米國製十二封度レール 發動機付〇百五拾馬力 其他 龍山漢江通七 電話長六〇參番 若泉商店

採用 事務員 年齡三十歲迄 但し建築に多少の經驗ある者 黃金町三丁目(永樂町通角) 事業と投資社

乳母 入用內地人に限る 京城苑洞百八番地 金東完方へ

募集 代診一名同見習一名 採用志望者は本人來院の事 仁川 佐藤病院

店員 小店員五名入用 希望者ハ午後六時ヨリ來談アレ 京城南大門外 電話二四〇番 德本京城支店

名灸 小兒虫はり 其他一切の治療に應ず 京城櫻井町二ノ一七三 公設市場附近 中島德吉

ほねつぎ くじきうちみ治療 京城旭町一丁目上る島田刷院 荒川仁壽堂 電話式二六八番 〇元明治町ヤソ教前に開業

水運 漢江流域艘客貨物 運賃低廉迅速取扱可申候 龍山元町江岸 丸江運送組水運部 電話五〇八

春川 行自動車並に貸切 自働車最新式 乘つて安全 黃金町二丁目(電話二八三) 京江自動車商會

古本 高價買入御報次第早速參上可仕候 京城本町二丁目 電話參四八 文光堂書店 振替參參七〇

ほねつぎ くじきうちみ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場

京日案內

御旅行に必ず店の弊ず鞄を　內田靴鞄店　京城本町一丁目　電話一五五一　振京一八一七

法人登記公告
一、理事 安仲金融組合 上野一郎ハ大正十五年五月六日辭任シ同日理事ニ就任ス…
右大正十五年五月 京城地方法院 平澤出張所

株券無效公告 … 京城株式現物取引市場

帝大醫科藥局模範御採用　風味冠絕　純良無比　京城本町一丁目　佐藤□藥商店

當店從來資金百圓以下ハ取扱不仕候處今般小額資金ノ取扱ヲ熱望セラレ特ニ左ノ條件ヲ以テ取扱ヲ申候
第一回 小額資金責任配當附取扱開始
壹口金五拾圓 一人ニテ幾口申込マルルモ差支ヘアリマセン
期間 五月廿八日ヨリ八月廿八日マデ滿三ケ月間
責任配當五拾圓ニ付拾圓也（從來ノ成績ニ依リ）
大阪市北區 石井正忠商店
東京支店　神戶支店　岡山支店　廣島支店　下關支店　福知山支店　伏見出張所
警告 相談役 男爵 林 忠一

京染 新柄見本帯有　京城本町三丁目　きらぎ屋京染店

延取引取扱開始
二重利得ノ法
▲鐘新貳百圓 ▲日華百圓 ▲上海百圓 ▲大株百圓 ▲新百圓
公債株式現物問屋　合名會社 尾崎商店　大阪市東區北濱二丁目

京城牛品評會二等賞受領
經濟石鹼
用法が簡單で御一人で三人分の洗濯が出來
普通石鹼の半額で 冬でも手を荒らさぬ
不思議な程 垢の良く落ちる粉石鹼
明日の御洗濯には是非御用ゐ 最寄の藥店小間物店及雜貨店にて御求め
京城旭町一丁目 製造元 サクラ商會 電話一五〇九番

曙(あけぼの)

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一五二回　ある女(1)

眠な女と思つた其の見ず知らずの三十女に呼び止められて、絢子は軽い驚きを感じながら、振り顧つた。

『あの、私ですか、お呼びになつたのは？』

些し薄氣味悪く思つて、絢子は乾いた聲になつた。

女は俄に愛想笑ひを顔に浮べながら、つか／＼と近寄つて、丁寧にお辭儀をした。

『はあ、大變失禮でございますが……。』と、心持ち顔を染めながら、『あの違ひましたらば、御免遊ばしませ。貴女さまは、あの麹町の島さんの奥さまではゐらつしやいませんでございますか。』切れの長い眼を注意し彼女は瞬いた。

『は。』と、絢子は突嗟の際合點いてずつて、

『あなたは？』

『あ、矢つ張り左様でゐらつしやいましたか。先刻からのお話振りと申し、御顔と云ひ、私も實はさうではないかと、いろ／＼考へてゐたのでございます。』女は、馴々しい調子になつて『私は、あのう、御存じでゐらつしやいませうと存じますが、以前島さまに御厄介になりましたものなのでございます。唯今はお出入をいたしませんけれど……お信といふ女で、以前島家の……』

小間使ひをしてゐた當時、主人の肌を宿して親元へ引取られて歸つたきり、再び島家へは出入しなくなつた女であつた。ずつと前、お須磨と辰衛と夜の洋館で

みのや京染店へ…（電一四六二）染物の御注文は 櫻井町

でいろんな秘話から、お信といふ此の女の肚黒の噂が、ふとお須磨の口から出て辰衛を顔り悪からせたことのある話題の當人である。お信は、しかし小間使ひをしたことのあるといふことだけを打明け、其後一度絢子を邸で見かけたといふことから、いろんなことを訊き出しさうにするので、絢子は多少迷惑がつて、

『あのう、さういふ御用か知りませんが、私は今では島の家人ではないのですから……。』

と、それとなく敬遠して、一刻も早く築地の病院へ行つて見ようと、氣ばかり焦つてゐるのだつた。警視廳の望楼から打鳴らす警鐘の音は、もう止んだけれども、遠くの方から馳して來て公園の前を右へ銀座の方へ行つた別の自動車ポンプの騒音を耳にして、絢子は一層氣が氣でなかつた。

『あ、左様でゐらつしやいますか。それはまあ。』と、表面如何にも氣の毒さうにして、『あの、お嬢さまがおあり遊ばしたのでございますわね。』お信は執拗く質問の矢を放つた。

『は、それが唯今急病で入院してゐますので……。』さう言つたもの、絢子は相手が餘りに自分の火急の心配に、無関心な態度を執つてゐるやうなのに、少し怫然として來た。『あの、何か私に御用で……？……』

『はあ、……いゝえ、別に用事といふ程のこともございませんのでございますが、不思議にかういふところで、お目にかゝつたものでございますから……つい お懐しくなりまして……。』と、お信は心から二人の間に溝を置かないやうな態度で『お嬢さまが御入院では、さぞかし御心配でゐらつしやいませうねえ。』

『は、ありがたう。何しろ、唯今は私が付いてをりませんものですから。』絢子は、かうなつてはもう無氣にも立去ることが出來なくなつたので、好い加減に調子を合せた。しかし、心は矢張り此女の上にはなかつた。貞子の病院は奈何なつてゐるだらう？そこには非常線が張られてゐるだらうから、降大は病院へ入れたらうか？、そんなことが次から次へ絢子の頭の中を往來してゐた。

『あの、若旦那さま……辰衛さまは矢張り、あのう其後はお一人でゐらつしやいますか？』お信の問は如何にも意味あり氣であつた。

『は、まだでせうね。』

『あのお方にも、いろんな秘密がございますからねえ。』お信はぢろりと絢子の顔を見た。『奥さまが、本當にお氣の毒でございますわ。』

『ね、？』絢子は思はず、終に聲を出した。

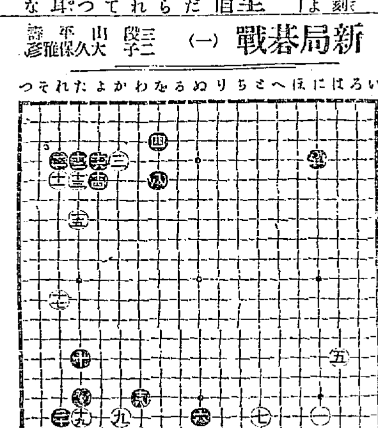
『何も御存じないんでせう？私何も彼もお話しますわ。』さう言つて、お信は絢子にベンチを勧めた。

里の秘茶に 木村屋モナカ ぬしの笑顔を待ち詫びる 明治町（電話一六七〇）

ハキモノは安心堂 安心して買ねる 京城本町四丁目

新局碁戰(一)

三段 山大久保雅彦　三子 平　評



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

○一 にの十七　●二 これの四　○三 かの四　●四 なの三
○五 はの十四　●六 ぬの十七　○七 この十七　●八 なの五
○九 かの十七　●十 たの十四　○十一 れの五　●十二 たの四
○十三 たの五　●十四 よの五　○十五 たの七　●十六 よの四
○十七 れの十[illegible]　●十八 わの十六　○十九 [illegible]の十七　●二十 れの十七

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲圖書通信 十月號（創業滿二十年記念號） 東京芝櫻川町共社
▲聯珠新報（七） 二十錢東京小石川區中富坂町 共社
▲婦女新聞（週刊） 十二錢東京淀橋角筈共社
▲愛知縣商品陳列館報告（二十八） 五錢名古屋市中區門前町共館
▲岡山縣（四の五） 二十錢岡山市 岡山共發行所
▲肥料研究界（一五の五） 十錢東京小石川區原町肥料研究會
▲新國民（五月號） 十五錢東京神田區猿樂町 大日本國民中學會
▲關東評論（四の五） 三十錢東京府田端町一 共社
▲國際平和に對する考案（二十錢） 東京麹町區内山下町一 國際聯盟協會

川柳　劍花坊選

河豚

○河豚歸らぬ旅に立たせた　楊州郡 華泉
○念佛を唱へて河豚を食つてる　笠川港 太□
○怖さうに馬關の宿で食ひはじめ　京城 水踏
○共事は受け合ひますと河豚を賣り　龍山 赤□
○河豚と聞き俄に腹が痛み出し　楊州郡 黒い眼
河豚鍋を中に二人が泣いてゐる
河豚だよと云へば怖がる死刑囚

短歌　尾上柴舟選

京城 君島夜詩
淋しさよさく去りてゆけあまりにもながしとなれ我にしたしむ
はら／＼と僕は散りぬ青春の一日々々の葬いが如く

京城 野田清螢
この朝けめづらに早く起き出でゝれんぎゆうに雀鳴く小鳥を見たり
雨晴れのすが／＼しさよたまり水空を映してみな清く澄む

龍山 松永素秋
起き出でゝふと見る空の一様に灰赤めるは黄霧降るてふ
沙降るはゴビの沙漠の荒るといふ沙吹く風は恐るしきかな

龍山 松本緑葉
新緑の影にのこれる花一つほの白く見ゆ春雨の降る

往十里 和田文夫
急行車は下り線路を滑りゐて燃ふエ夫に夕日さす

京城 杉尾生
昔いねし此宿夜中に一人覺めまたゝく星を見つめてわが居る

京城 額田島二郎
隔てなき友の日記なそと見ればあまりに固きにものたらぬかな

廣島 三ケ尻秋村
はる／＼とわが又乗りて帰り行く海のかなたに母はいます

高峰博士發見 世界眼科大醫稱讃眼科靈藥 アドリナリンを主藥とす 効能顯著

日藥 adra! アドラ

結膜炎、充血眼、膿漏結膜炎、疲勞眼、トラホーム、其他の眼病に効あり

定價 廿錢 卅錢 五十錢 全國藥店にあり

東京南傳馬町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七番

羽二重のやうに肌をスベ／＼させ イキ／＼した麗しい色艶を現はす

家庭化粧料 ホーカー液

（定價小二十八錢、中五十八錢、大壹圓拾五錢 送料内地六錢）

日ヤケ止めに

これからは誰人も、日ヤケに冒され易くなりますから、朝夕の洗面浴後に日ヤケ止めに一番良く効くホーカー液を一滴お塗けなさい そうすれば絶對に日ヤケしません

化粧鑑——日ヤケは肌アレの因

晴のお化粧には ホーカークリーム白粉 少量で美しい、思ひの儘のお化粧が出來る經濟と實用とを兼た逸品で御座います 一瓶定價七十五錢

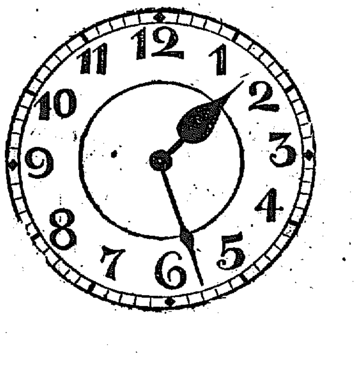
ホーカー化粧品本舗 東京神田 堀越嘉太郎商店 電話神田 一四三 四四四 五五六 振替東京 一

春の夜の苦み

眠れぬ病氣 何故眠れぬ

頭痛、眩暈、胸騒ぎ等がして、時計が夜の一時を過ぎても眠られぬといふ婦人が、春は殊に多い。これは血の道、ヒステリイから起る。簡單にこの不眠症を治す藥が日本に一つある！

夜安らかに眠られて丈夫に若返る靈藥



本舗 津村順天堂 中將湯

日本郵船出帆

共同汽船出帆

尼崎汽船出帆

互光商會汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆